

ネットワークカメラ モニタリングユニット

エルーア⁷シリーズ

品番 AS-7000
AS-7200/M/MC
AS-7500M/MC
AS-7800M/MC

取扱説明書



目次

はじめに

- ・ エルアア7シリーズ概要…………… 3
- ・ システム構成…………… 3
- ・ 付属品をご確認ください…………… 4
- ・ 商標および登録商標について…………… 4
- ・ 略称について…………… 4
- ・ GPL/LGPL について…………… 4
- ・ 著作権について…………… 4
- ・ 免責について…………… 5
- ・ ネットワークに関するお願い…………… 5
- ・ 個人情報の保護について…………… 5
- ・ 安全上のご注意…………… 6
- ・ 取扱い上のお願い…………… 6

設置・設定編

- ・ 各部の名称と働き…………… 11
- ・ モニタリングまでの流れ…………… 14
- ・ モニターを接続する…………… 15
- ・ カメラを接続する…………… 16
- ・ HDD を接続する…………… 17
- ・ メニューについて…………… 18
- ・ 初回設定…………… 20
- ・ 表示設定…………… 24
- ・ 録画設定…………… 29
- ・ カメラ設定…………… 33
- ・ マルチキャスト配信をモニタリングする…………… 48
- ・ 本体設定…………… 50
- ・ システム管理…………… 52

操作編

- ・ 電源を入れる・電源を切る…………… 56
- ・ モニタリング画面について…………… 57
- ・ 単画面で表示する…………… 61
- ・ 多画面で表示する…………… 61
- ・ 多画面分割数を切り替えて表示する…………… 62
- ・ シークエンスして表示する…………… 64
- ・ マウスで操作する…………… 65
- ・ カメラを操作する…………… 66
- ・ モニタリング画面をキャプチャして保存する…………… 68
- ・ 再生する…………… 69
- ・ PC からの操作…………… 73

付録

- ・ 設定項目一覧…………… 77
- ・ 故障かな?! と思ったら…………… 79
- ・ 用語集…………… 84
- ・ 仕様…………… 84
- ・ 保証とアフターサービス…………… 88

本書中に記載している別売り品などの情報は 2024 年 3 月現在のもので、最新の情報は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

はじめに

■ エルーア7シリーズ概要

エルーア7シリーズは、最大36台（AS-7000は4台まで、AS-7200は9台まで、AS-7500は16台まで）のネットワークカメラ（以下、カメラ）の画像をモニタリングすることができるネットワークカメラ モニタリングユニットです。

エルーア7シリーズには以下の機種があり、機能が各々異なります。

品番	登録カメラ数	録画 ※	マルチキャスト受信対応
AS-7000	4台	○	×
AS-7200	9台	○	×
AS-7200M	9台	×	×
AS-7200MC	9台	×	○
AS-7500M	16台	×	×
AS-7500MC	16台	×	○
AS-7800M	36台	×	×
AS-7800MC	36台	×	○

※：弊社推奨 HDD を接続する必要があります。

AS-7200MC/AS-7500MC/AS-7800MC

マルチキャスト対応モデルは、i-PRO、Panasonic(i-PRO)、SONY、AXIS、JVCケンウッド、TOA、三菱電機社製のネットワークカメラ、及び三菱電機インフォメーションネットワーク社製のネカ録のマルチキャスト配信などに対応しています（弊社指定カメラのみ）。マルチキャスト対応検証済みのカメラは、標準品とは異なりますので、詳しくはお問い合わせください。



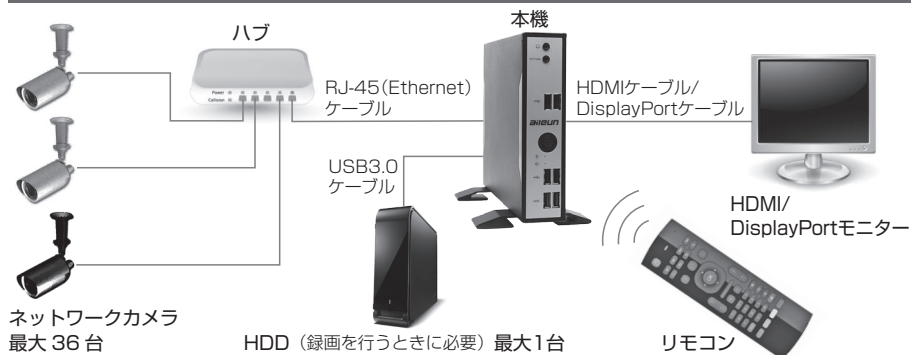
ネットワークカメラのマルチキャスト設定には別途、PCにてカメラの設定変更が必要です。

マルチキャストでのネットワーク・システム設計には、マルチキャスト制御のネットワーク知識が必要です。ネットワーク技術者のサポートのもと、正しく設定ください。



本書は AS-7200 を基に記載されています。

■ システム構成



■ 付属品をご確認ください

- ・保証書（取扱説明書QRコード付き）
- ・ACアダプター、電源ケーブル
- ・スタンド(2枚1組)(取付ビス×4本)
- ・リモコン（受信ユニットは、本体USBコネクタに装着されています）
- ・単4形乾電池（試供品として2本）

■ 商標および登録商標について

- ・aileunおよびエルアは、株式会社エルア・システムの登録商標です。
- ・HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ・DisplayPort、DisplayPort ロゴは、Video Electronics Standards Associationの商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ONVIFは、ONVIF Inc.の商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■ 略称について

本書では以下の略称を使用しています。

- ・ネットワークカメラをカメラと表記しています。
- ・スイッチングハブや、PoEハブをハブと表記しています。
- ・USB接続型外付けハードディスクドライブをHDDと表記しています。
- ・USB3.0ケーブルをUSBケーブルと表記しています。
- ・HDMI1.4以上準拠ケーブルをHDMIケーブルと表記しています。

■ GPL / LGPL について

- ・本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれます。
- ・お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- ・なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 著作権について

GPL / LGPL その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本機に含まれるソフトウェア（当社が許諾を受けているソフトウェアを含みます。なお、当該第三者を以下「原権利者」とします）の著作権は、当社、および原権利者に帰属し、ソフトウェアの譲渡・コピー・逆アセンブル・逆コンパイル・リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本機に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

■ 免責について

- ・弊社は如何なる場合も、以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - (1) 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的阻害、および被害
 - (2) お客様の誤使用や不注意による損害または本機の破損など
 - (3) お客様による本機の分解、修理または改造がされた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - (4) 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示・記録などできないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
 - (5) 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - (6) お客様による監視画像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とする如何なる損害賠償請求、クレームなど
 - (7) 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- ・なお本機は、カメラで監視している画像の録画と再生を行うことができますが、本機単独で犯罪などを防止するものではありません。

■ ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受ける可能性が考えられます。

- (1) 本機を経由した情報の漏えいや流出
- (2) 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- (3) 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策を含め、ネットワーク・セキュリティ施策を十分に行ってください。

- ・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する
- ・管理パスワードは、定期的に変更する

■ 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します（経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）」の「個人情報に該当する事例」をご参照ください）。法律に従って、画像情報を適正にお取り扱いください。

■ 安全上のご注意

本書は、「はじめに」「設置・設定編」「操作編」「付録」の4部からなっています。

本書の中で人への危害、財産への損害を防止するために、下記のような目印をつけています。これを無視した誤った使い方は、事故や損害の危険がありますので、十分ご注意ください。

本機の仕様やご注意に関しては、巻末をお読みください。

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としており、予告無しに変更される事があります。

また、本書には正確な情報を記載するようにしておりますが、万が一、誤りや不正確な記述があったときにも、弊社はいかなる責任、責務も負わないものとします。



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



注意

負傷や損害等が発生する可能性が想定される内容です。



情報

作業・操作時に参考になりそうな内容です。

■ 取扱い上のお願い

使用上のお願い

使用電源

消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。また、水滴や水しぶきのかからない場所で使用してください。電源ケーブル、およびACアダプターは本機専用です。

停電・電断

突然の電源断などによる機器の停止は、問題を引き起こす可能性があります。機器の停止時には、正しいシャットダウンをお願いします。

使用温度範囲

本機の使用温度範囲は0℃～+40℃です。この温度範囲外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。

内蔵バックアップ電池

- ・内蔵バックアップ電池の消耗目安は5年です（使用条件によって異なります）。5年を目安に交換してください（ただし、この期間はあくまでも交換の目安であり、部品の寿命を保証するものではありません）。寿命が過ぎると、電源を切ったときに時刻設定の内容などが保存されません。
- ・内蔵バックアップ電池を交換する際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

結露について

結露が発生すると故障の原因となりますのでご注意ください。

以下のような場合は、数時間程度放置して、結露がない状態にしてください。

- ・湿度の高いところ。
- ・暖房した直後の部屋。
- ・冷房されているところから、温度や湿度の高いところに移動したとき。

使用するモニターについて

モニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

長時間使用しない場合

機能に支障をきたす場合がありますので、1週間に1回程度、電源を入れて正しく動作することを確認してください。

お手入れについて

- ・電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。ほこりが取れにくいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布に染み込ませ、固く絞ってから軽く拭いてください。そのあと、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全に拭きとってください。
- ・シンナーやベンジンなど、揮発性の高いものは使用しないでください。
- ・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

機器を譲渡・廃棄される場合

本機と共に使用する記憶媒体に記録された情報は、「個人情報」に該当する場合があります。本機が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合は、その取扱に十分注意し、お客様の責任において廃棄、譲渡、修理を行ってください。

AVC Patent Portfolio Licenseについて

本機はAVC Patent Portfolio Licenseに基づき、以下の行為に関わる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- (1) 画像情報をAVCビデオ規格に準拠して（「以下、AVCビデオ」）記録すること。
- (2) 個人使用として記録されたAVCビデオおよび、またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したAVCビデオを再生すること。詳細については<https://www.mpegla.com>をご参照ください。

HEVC/H.265 特許ライセンスについて

本機はURL、patentlist.hevcadvance.comに掲載された特許の1以上の請求項の権利範囲に含まれます。



無線リモコンについての注意事項

本機に付属するリモコンは、2.4GHz帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式は、GFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。

2.4GHz帯は、医療機器やIEEE803.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。

- ・本機に付属するリモコンを使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- ・万一、本機に付属するリモコンと「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、本機付属のリモコンの使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本機付属のリモコンと同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。本機は屋内専用です。

以下の場所には設置しないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・振動の多い場所や衝撃が加わる場所
- ・スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
- ・結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
- ・厨房など蒸気や油分の多い場所
- ・傾斜のある場所
- ・ほこりがたまりやすい場所
- ・水滴や水しぶきがかかる場所
- ・本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所
- ・熱のこもりやすい小型のボックスや、直射日光があたって内部の温度が上昇する戸外の収納箱などへの設置

放熱について

内部に熱がこもると、故障の原因となりますので、次のことに注意してください。

- ・通気口が塞がれないように、設置場所にはお気をつけください。埃や塵などで通気口が塞がると、内部温度が上がって、機器が正常に動作しなくなります。
- ・機器の側面、背面は壁面や他機器から10cm程度あけてください。

縦置き設置について

前面パネルのaileunロゴが読めるような向きで設置ください。付属のスタンド(2枚)を付属のビスで留めてご使用ください。詳しくは、「付属スタンド取付図」(10ページ)をお読みください。

正面視で左側側面が、ヒートシンクを内蔵した放熱面となっております。左側側面を他機器などと密着させないよう、4cm以上あけるようにご注意ください。

横置き設置について

シリアルNo.の銘板が底面になるように設置し、側面の通気口を塞がないようにご注意ください。複数台設置する場合、重ね置きは熱が伝搬するため避けてください。

正面視で天面が、ヒートシンクを内蔵した放熱面となっております。天面を他機器などと密着させないよう、4cm以上あけるようにご注意ください。

雑音源は避けてください

電灯線や冷蔵庫など雑音源にケーブルを近づけると、画像が乱れる場合があります。そのときは雑音源からできるだけ離すように配線する、または本機の位置を変えてください。

リモコンについて

本機のリモコンは、前面のUSBコネクタに挿されている受信ユニットとペアリングがなされていますので、取り外したり、別のものと交換したりしないでください。

無線リモコン使用時のお願い

本機付属の無線リモコンおよび USB レシーバー（以下、本機付属のリモコン）は、適合証明を取得した機器が使用されています。

■機器認定

本機付属のリモコンは、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。免許及び登録は不要です。

リモコン品番：AS-2234RM



® 018-210291

■使用制限

日本国内でのみ使用できます。

■電波使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、以下の機器からはできるだけ離してください。

- ・電子レンジ
- ・無線LAN機器
- ・Bluetooth[®]対応機器
- ・その他2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く（デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など）。

電源に関するご注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

故障、断線の恐れがありますので、ご注意ください。

本機に付属された電源ケーブル、および AC アダプター以外は使用しないでください。

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

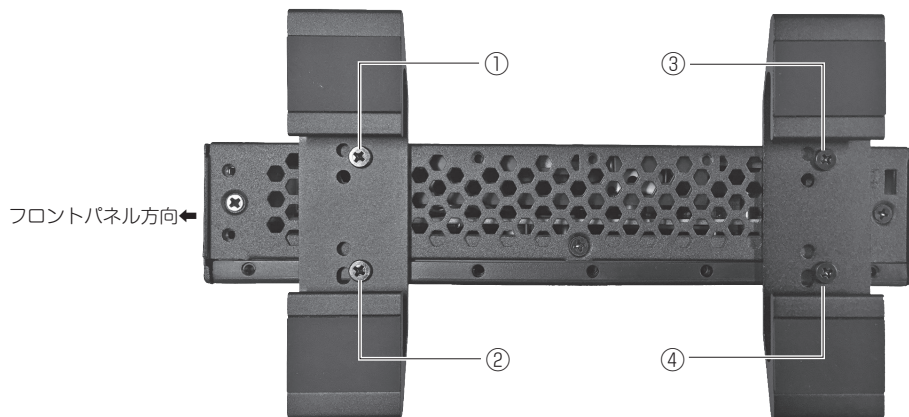
感電の恐れがありますので、ご注意ください。

付属スタンド取付図

本機を縦置きで使用する場合は、付属スタンドを取り付けて使用します。

付属スタンドの固定には、付属のビス 4 本（以下図①～④）とプラスドライバーが必要です。

本機裏面の「UP →」シールに従って、矢印の方向が天井に向かうように設置ください。



設置・設定編

各部の名称と働き

正面

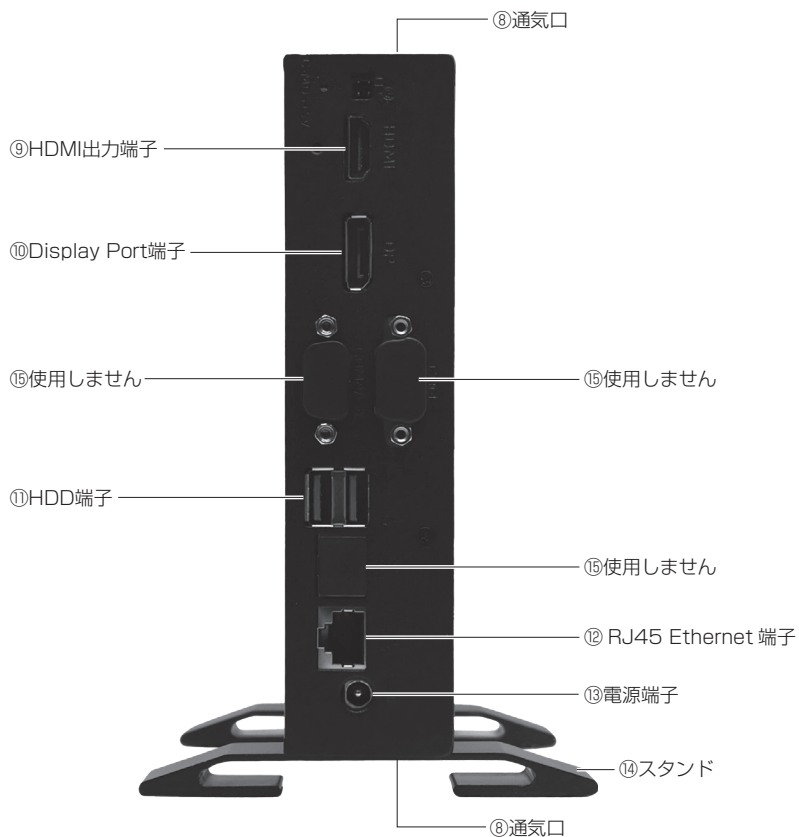


- | | |
|-------------|---|
| ①セキュリティスロット | : 市販のセキュリティワイヤーを取り付けることができます。 |
| ②音声出力ミニジャック | : 設定により音声が出力されます。アンプ、またはアンプ付きスピーカーを接続します。 |
| ③電源ボタン | : 本機の電源を入れます。モニタリング中に使用すると、電源を切ることができます。 |
| ④LED1 (橙) | : 動作時にたまに明滅します (内部記憶装置アクセスランプ)。 |
| ⑤LED2 (青) | : 通電時に点灯します (電源ランプ)。 |
| ⑥USB端子 | : 付属リモコンの受信ユニットが接続されています。 |
| ⑦HDD端子 | : HDDやUSBメモリーを接続します。 |
| ⑧NOT USE | : 使用しません。 |



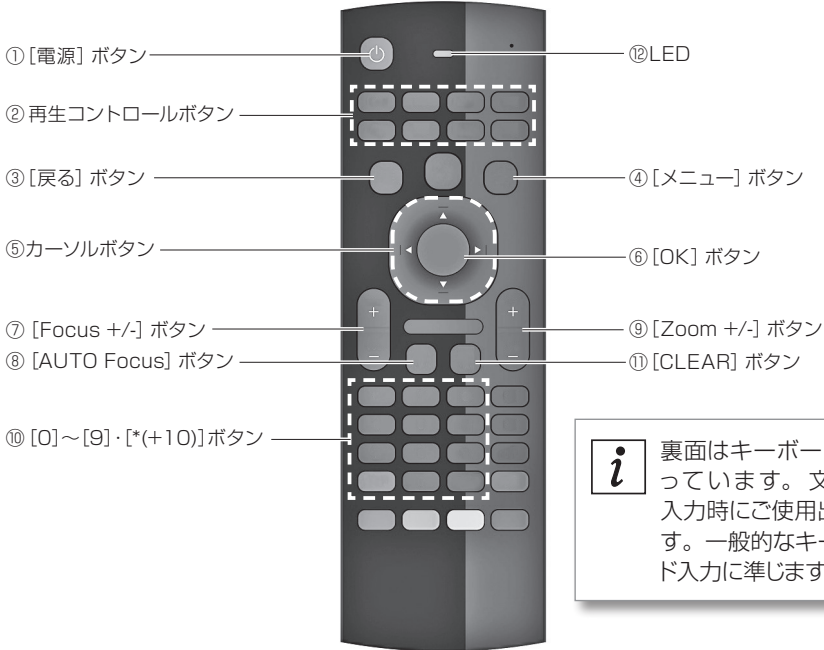
リモコンの受信ユニットは、取り外さないでください。本機のリモコン操作が出来なくなります。

背面



- ⑧通気口 : 本機の通気口です。ふさがないでください。
- ⑨HDMI出力端子 : HDMIモニターを接続します。
- ⑩Display Port端子 : Display Port付きモニターを接続します。
- ⑪HDD端子 : HDDやUSBメモリーを接続します。
- ⑫RJ45 Ethernet端子 : 本機とハブを接続します。
- ⑬電源端子 : 本機と付属のACアダプターを接続します。
- ⑭スタンド : 本機を立てるスタンドです。平らな場所をお選びください。
- ⑮使用しません

付属リモコン（単体品番：AS-2234RM）



裏面はキーボードになっています。文字の入力時にご使用出来ます。一般的なキーボード入力に準じます。

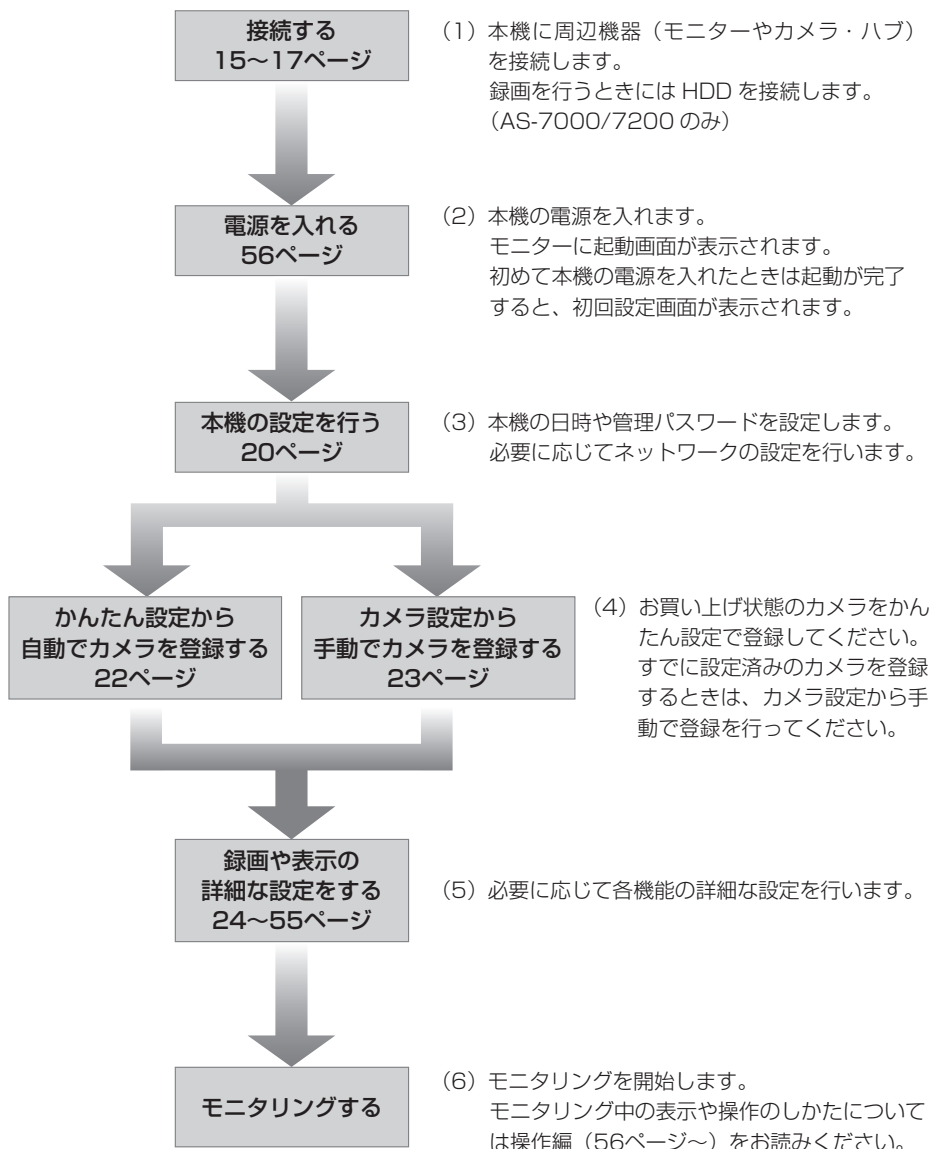


上図で数字のないボタンは、本機では使用しません。

- ① **【電源】ボタン** : モニタリング中に使用すると電源を切ることができます。
- ② **【再生コントロールボタン】** : 録画した画像を再生するときに使用します。
また、プリセット操作や、多画面切り替え、画面キャプチャ操作を行うときにも使用します。
- ③ **【戻る】ボタン** : シーケンス表示するときに使用します。
また、各メニューで入力をキャンセルするときにも使用します。
- ④ **【メニュー】ボタン** : メニューを表示するときに使用します。
- ⑤ **【←】【↑】【→】【↓】ボタン** : カメラのパン／チルト操作に使用します。
また、各メニューでカーソル位置を移動するときにも使用します。
- ⑥ **【OK】ボタン** : カメラを分割画面で表示するときに使用します。
また、各メニューで選択を確定するときにも使用します。
- ⑦ **【Focus +/-】ボタン** : カメラのフォーカス操作に使用します。
- ⑧ **【AUTO Focus】ボタン** : カメラのオートフォーカス機能を実行するときに使用します。
- ⑨ **【Zoom +/-】ボタン** : カメラのズーム操作に使用します。
- ⑩ **【0】～【9】・【*】・【+10】ボタン** : カメラを単画面で表示するときに使用します。
また、各メニューで数字や文字を入力するときに使用します。
- ⑪ **【CLEAR】ボタン** : 各メニューで入力内容をクリアするときに使用します。
- ⑫ **LED** : 本機の操作に応じて明滅します。

■ モニタリングまでの流れ

本機でモニタリングを行うためには以下の流れで設置・設定を行います。
各項目の具体的な設置・設定方法については項目内の参照ページをお読みください。



■ モニターを接続する

本機はHDMIモニター、またはDisplay Portモニターでモニタリングを行います。HDMIケーブル、またはDisplay Portケーブルで本機とモニターを接続します。



Display Port モニターと HDMI モニターを同時に接続した場合、正しく表示できないことがあります。

モニターを必ず接続してください。本機が正しく起動しません。

分配器や延長器を使用してモニターに接続するときには、推奨品をお使いください。

推奨品以外では、本機の画面が正しく表示されないことがあります。

分配器・延長器の推奨品は、サポートサイトをご確認ください。

サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

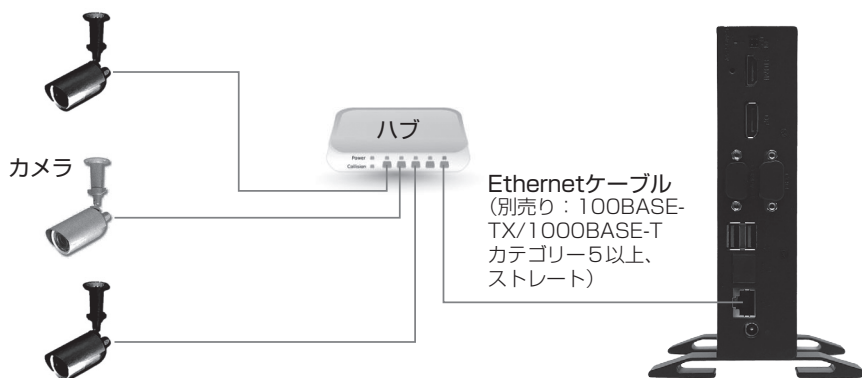
HDMI ケーブル及び Display Port ケーブルは、規格以上の延長を行うと、ディスプレイからの EDID 信号などを読み取れない場合があります。その場合、本機の画面が正しく表示されないことがあります。

■ カメラを接続する

本機でモニタリングを行うカメラを接続します。

本機、および最大36台のカメラ（品番によってカメラ台数は異なります）をハブ経由で接続します。

接続にはEthernetケーブル（ストレート）を使用します。



本機では、HTTP プロキシを使用したネットワーク環境では、カメラ接続をすることはできません。

本機をすでにお使いのネットワークに組み込むときには、ネットワークの決まりに従い正しく設定を行う必要があります。

推奨品以外のカメラを接続しないでください。
本機が正しく動作できません。

本機とカメラを接続するハブはスイッチングハブを使用してください。

■ HDD を接続する

本機にHDDを接続するとHDDにカメラの画像を録画することができます。(AS-7000/7200のみ。) カメラの画像を録画するときは、HDDと本機をUSBケーブルで接続します。



カメラの画像を録画しないときは、HDD を接続する必要はありません。



本機の電源を入れたまま HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。

録画や再生ができなくなります。

本機以外で使用した HDD はそのまま使用しないでください。

録画や再生ができなくなります。

USB コネクタについては以下のことを守ってください。

- ・ HDD の USB ケーブルの接続先は、前面パネルの「HDD」コネクタに接続ください。
- ・ USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。
- ・ USB コネクタの向きを確認して正しく接続してください。
- ・ HDD は複数台接続しないでください。

本機で初期化（フォーマット）されたHDDを使用してください。

お買い上げ状態のHDDは、必ずフォーマットが必要です。

HDDのフォーマットについては55ページをお読みください。



HDD は持ち出せないように設置してください。

セキュリティワイヤーなどを使って、盗難などに気をつけてください。

推奨品以外の HDD を使用しないでください。録画や再生ができないことがあります。

本機の推奨品 HDD については、サポートサイトをご確認ください。

(サポートサイトについては、88 ページをお読みください)

本機で録画を行うためには、別途録画設定を行う必要があります。

録画設定については 29 ページをお読みください。

■ メニューについて

本機の設定や、再生などの操作はメニューから行います。
ここではメニューの概要と操作方法を説明します。

メニューの表示のしかたについて

1. リモコンの[メニュー]ボタンを押します。
2. 管理パスワードを入力するメッセージが表示されます。

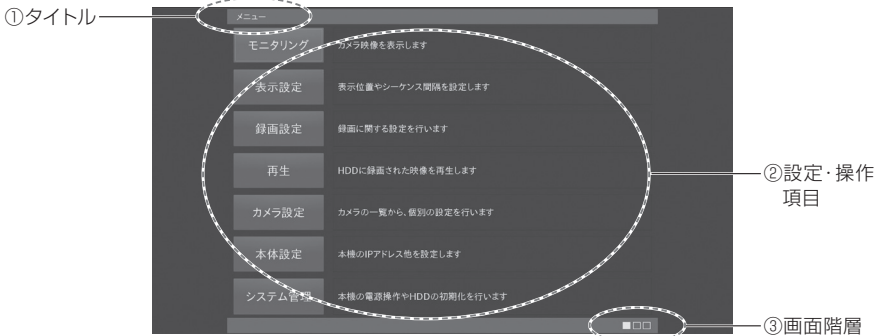


3. リモコンの [0] ~ [9] ボタンを使用して、5桁の管理パスワードを入力します。
(管理パスワードの初期設定値：11111)
4. 「OK」を押すと、メニューが表示されます。



お買い上げ後、初めて電源を入れたときは初回設定画面が表示されます。
本操作は不要です。

メニュー画面について



- ① **タイトル** : メニューの各タイトルを表示します。
- ② **設定・操作項目** : 各メニューの設定・操作項目が表示されます。
現在のカーソル位置は水色で表示されます。
- ③ **画面階層** : 現在のメニュー階層を表示します。
メニュー階層が深いほど■の位置が右に表示されます。

基本的なメニュー操作のしかたについて

メニュー画面の操作はリモコンを使用して行います。
ここではメニューの基本的な操作のしかたについて説明します。

■項目を選択する

[↑][→][↓][←] ボタンを使用して項目を選択します。

■項目内容を変更する

1. 変更を行いたい項目を選択して[OK]ボタンを押します。
2. 項目内容を選択するときは[↑][↓]ボタンを使用して変更したい内容に変更します。また、項目を入力するときには[0]～[9]ボタン、または[裏面キーボード]を使用して、文字や数字の入力を行います。
※文字の入力については「リモコンからの文字入力」をお読みください。
3. 項目の選択や入力が完了したら再度[OK]ボタンを押して入力した内容を確定します。



項目の変更中に変更内容をキャンセルする場合は、[戻る] ボタンを押します。

■項目内容を設定保存する（設定項目のみ）

1. [↑][→][↓][←] ボタンを使用して「設定保存」を選択します。
2. [OK] ボタンを押します。



設定できない値を入力するとエラーメッセージが表示されます。
エラーメッセージと対応方法については 81 ページをお読みください。

■ひとつ上の階層のメニューを表示する

[戻る] を押します。

リモコンからの文字入力

リモコンの裏面キーボードを使用します。アルファベットは同じボタンを押す度に大文字・小文字が切り替わります。入力した文字を確定して次の文字を入力する時には、[→]ボタンを使用します。また、表面の[0]～[9]ボタンを使用して入力することも出来ます。以下の表に従い、同じボタンを連続して押すことで、押す度に入力される文字が切り替わります。

キー	入力される文字の順序									
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
[1]	1	.	-	_	~					
[2]	2	a	b	c	A	B	C	2		
[3]	3	d	e	f	D	E	F	3		
[4]	4	g	h	i	G	H	I	4		
[5]	5	j	k	l	J	k	L	5		
[6]	6	m	n	o	M	N	O	6		
[7]	7	p	q	r	s	P	Q	R	S	7
[8]	8	t	u	v	T	U	V	8		
[9]	9	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9
[0]	0	!	#	\$	%	()	+	-	
	.	:	=	^	_	{	}	~	0	

[CLEAR] ボタンを押すと一つ前に入力された文字を削除します。

[ALT] ボタンを押すと、キーに青い文字で記載されている記号や数字が入力出来ます。

[ALT] を再度押すと、通常の文字入力に切り替わります（注：「www.」は入力されません）。

[CAPS] ボタンを押すと、文字入力が大文字に切り替わります。[CAPS] を再度押すと、通常の文字入力に切り替わります。

■ 初回設定

初めて本機を起動したときには、初回設定画面が表示されます。
初回設定では、まず本機の日時やネットワーク、管理パスワードの設定を行います。
次に、本機にカメラを登録します。

■ 本機の設定を行う

最初に本機の設定を行います。

■ 日時

本機に現在日時を設定します。
年・月・日・時・分・秒の順に数字を入力します。
すべての入力が完了したら、「適用」を押して本機に日時を反映します。



本機を正確な時刻で運用するため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。
時刻の設定方法については50ページをお読みください。

■ ネットワーク

本機のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。
各項目を選択して数値を入力します。
新たに本機およびカメラを設置するときには変更する必要はありません。
すでにお使いのネットワーク環境に本機を組み込むときなどに変更してください。



本機のネットワーク設定によっては、かんたん設定が正しく動作しない場合があります。かんたん設定を行う場合は、カメラ以外のネットワーク機器に以下のIPアドレスを使用しないでください。

192.168.0.10	192.168.0.253	192.168.100.252
192.168.0.90	192.168.100.1	192.168.14.1
192.168.0.252	192.168.0.2	192.168.14.252
192.168.1.1	192.168.1.252	

■管理パスワード

本機の管理パスワードを設定します。

管理パスワードはメニューを表示するときと、電源を切るときに必要です。
項目を選択して5桁の数字を入力します。



本機に設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。

■カメラ時刻補正

カメラの時刻を本機の時刻に合わせるかどうかを設定します。

する：定期的（05:01AM）に、及び起動時に、カメラの時刻を合わせます。
しない：カメラの時刻を合わせません。



本機で録画を行うときは、カメラ時刻補正は「する」に設定ください。
他の機器で録画を行うときは「しない」に設定ください。

[初期設定値] 機種品番により初期設定値が異なります。

する：AS-7000/7200

しない：AS-7200M/7200MC/7500M/7500MC/7800M/7800MC

■電源メニュー表示

運用中に「電源ボタン」、またはリモコンの「電源」ボタンを押したときの動作を設定します。

する*：管理パスワード画面を表示します。

管理パスワードの入力後、電源オフの処理を行いません。

しない：管理パスワード画面を表示せず、すぐに電源オフの処理を行いません。

すべての設定が完了したら、「設定保存」を押して、カメラの登録を行います（次ページ）。

カメラを登録する

続いて、モニタリングを行うカメラを登録します。
本機の設定が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

続いてカメラの設定を行います

カメラとHUBの電源が入っていること、
LANケーブルが接続されていることを確認してください

[かんたん設定]を押すと、自動でカメラ設定を開始します
[かんたん設定]を行わない場合は、[カメラ設定]を押してください
※[かんたん設定]は、あとからでも設定可能です

かんたん設定

カメラ設定

お使いのネットワーク環境にあわせて、
項目を選択します。

本機にカメラを登録するには、かんたん設定から自動でカメラを登録する方法と、カメラ設定から手動でカメラを登録する方法があります。

お買い上げ状態のカメラを登録するときは、かんたん設定より自動でカメラを登録してください。（本ページ）

すでに設定済みのカメラを登録するときは、カメラ設定よりアドレスを指定してカメラを登録してください。（23ページ）



本機へのカメラ登録を正しく行うため、かんたん設定、およびカメラ設定はカメラの起動が終わってから行ってください。
(カメラ機種により起動に5分程度必要なときがあります)

かんたん設定から自動でカメラを登録する

「かんたん設定」を選択すると、カメラを検索して自動で本機に登録しはじめます。
本機にすべてのカメラが登録されるまでしばらくお待ちください。

カメラ名	機種名	アドレス	
1 CAMERA1	SNC-XM512	192.168.0.13	完了
2 CAMERA2	SNC-DH110	192.168.0.14	完了
3			設定中
4			未登録
5			未登録
6			未登録
7			未登録
8			未登録

※カメラ1台の設定に数分程度かかることがあります

■カメラ名

登録したカメラのカメラ名が表示されます。かんたん設定では、本機が自動で割り当てます。

■機種名

登録したカメラのカメラ機種名が表示されます。

■アドレス

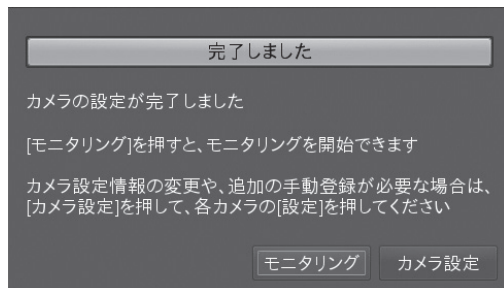
登録したカメラのアドレスが表示されます。



登録が完了するまで、本機の操作は行わないでください。

DHCP サーバーの設置されたネットワーク環境では、かんたん設定はできません。

すべてのカメラの登録が完了すると、完了メッセージが表示されます（次ページ）。



カメラのモニタリングを開始するときには、「モニタリング」を押します。さらにカメラへの詳細な設定を行うときは、「カメラ設定」を押します。カメラの詳細設定については36ページをお読みください。

カメラ設定から手動でカメラを登録する

カメラ設定を選択すると、手動でカメラを本機に登録することができます。登録には以下のカメラの設定情報が必要です。

- ・登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）、及びパスワード
- ・登録するカメラのアドレス
- ・登録するカメラのポート番号

i 登録したいカメラの設定情報がご不明なときは、お使いのネットワークの管理者にご確認ください。



■登録

設定済みのカメラを登録するときには押します。

■かんたん設定

かんたん設定を行うときに押します。

■モニタリング

登録を完了してモニタリングを開始するときには押します。

「登録」を押してカメラの手動登録を開始します。手動でカメラを登録する方法については34ページをお読みください。

i その他の項目については33ページをお読みください。

■ 表示設定

本機に登録されたカメラの表示位置やシーケンスの設定など、本機の表示に関する設定を行います。メニューにて「表示設定」を押すと本画面が表示されます。



■表示位置

モニタリング画面の表示位置に、どのカメラを表示させるかを設定します。また、シーケンス時のカメラの表示順番も本設定内容に従い動作します。

— — : 該当の表示位置に、カメラ画像を表しません。



表示されるパラメータは、品番により異なります。AS-7000は1～4、AS-7200/M/MCは1～9、AS-7500M/MCは1～16、AS-7800M/MCは1～36が表示されます。

■情報表示

モニタリング中に、情報表示を行うか、行わないかを設定します。表示される内容については、57ページをお読みください。

- する (大)* : モニタリング中に情報表示 (文字フォント大) を行います。
- する (中) : モニタリング中に情報表示 (文字フォント中) を行います。
- する (小) : モニタリング中に情報表示 (文字フォント小) を行います。
- しない : モニタリング中に情報表示を行いません。

■シーケンス間隔

シーケンスでモニタリング時に、画面を切り替える間隔を設定します。5～60の範囲で秒数を数字で入力します。



シーケンスについては、64ページをお読みください。

■ライブ映像画面フィット

モニタリング画面で表示されるカメラ画像を、表示枠のサイズに合わせます。表示枠とのアスペクト比の差による黒画部分はなくなりますが、オリジナルのカメラ画像のアスペクト比を保持しないので、縦、または横に間延びした映像が表示されます。

- する : 全てのカメラ画像を表示枠のサイズに合わせます。
- しない* : フィットしません (設定したアスペクト比で表示します)。

■分割線表示

モニタリング画面で、各カメラ画像の間に表示される分割線表示を設定します。

する * : 分割線を表示します。

しない : 分割線を表示しません。



分割線表示を消した場合は、シーケンス表示中や多画面分割表示中のカメラ選択を示す、表示枠が消えてしまいますので、ご注意ください。

■ライブ映像背景色

モニタリング画面で表示されるカメラ映像の背景色を「青」色に変更することができます（初期設定は「黒」）。

なんらかの原因でカメラ映像が喪失した場合でも、黒画（ブランク）を出力しないようにするものです。

本機の後段機器の、ブラックアウト検出機能などで誤動作を避けるものです。



ライブ映像背景色の変更には、別途 PC [設定ファイル作成アプリケーション] からの操作が必要になります。詳しくは 73 ページ、及び「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

[設定ファイル作成アプリケーション] 表示設定画面

表示位置	カメラ名	表示位置	カメラ名
1	01 CAMERA1	9	09 CAMERA9
2	02 CAMERA2	10	10 CAMERA10
3	03 CAMERA3	11	11 CAMERA11
4	04 CAMERA4	12	12 CAMERA12
5	05 CAMERA5	13	13 CAMERA13
6	06 CAMERA6	14	14 CAMERA14
7	07 CAMERA7	15	15 CAMERA15
8	08 CAMERA8	16	16 CAMERA16

情報表示: する(大) * シーケンス開閉: 10 秒(5~60)

ライブ映像画面フィット: しない * 分割線表示: する *

ライブ映像背景色: 黒 * ← [ライブ映像背景色] 設定項目

スタートモニター: 分割数: 9分割 シーケンス: する *

カスタムレイアウト: レイアウト使用: しない *

縦分割数: 6分割 * 横分割数: 6分割 *

設定保存



本機能は、後段機器のブラックアウト検出機能に、検出されないことを保証するものではありません。事前に実機にてご検証の上、ご使用ください。

■スタートモニター（分割数）

起動時の分割レイアウトを設定します。62ページの多画面分割を参考にしてください。



スタートモニター（分割数）の縦 / 横表示を変更すると、本機は自動で再起動を行います。

縦設置が可能なディスプレイを使用して、縦に分割画面の表示が行えます。

<縦表示のイメージ図>



■スタートモニター（シーケンス）

起動時にシーケンス画面で起動を行うか、行わないかを設定します。

する * : シーケンス画面で起動します。

しない : 表示位置 1 のカメラを含む固定画面で起動します。

■カスタムレイアウト（レイアウト使用）

標準的な分割表示の他に、縦の分割数と横の分割数を任意で選べる、カスタムレイアウトを使用するかしないかを、設定します。

しない * : カスタムレイアウトを使用しません。

する : カスタムレイアウトを使用します。

■カスタムレイアウト（縦分割数、横分割数）

カスタムレイアウト使用時の、縦の分割数と横の分割数を設定します。

1 分割, 2 分割, 3 分割, 4 分割, 5 分割, 6 分割 *

■次ページ（前ページ）

表示設定画面は、最大 8 台の設定表示しか行えません。次（または前）ページへ移動するときに表示します。



次ページ（前ページ）ボタンは、AS-7000 には表示されません。

すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。

アラーム設定

カメラ等からのアラーム通知 (HTTPアラーム) を受け取り、該当カメラ画面の枠を点灯させたり、音を鳴らしたりすることが出来ます。

「表示設定」画面の「アラーム設定」を押すと、本画面が表示されます。



■ HTTP アラーム受信

HTTP アラーム受信を行うか、行わないかを設定します。

しない* : HTTP アラームを受信しません。

する : HTTP アラームを受信します。

■ アラーム表示時間

HTTP アラームを受信した時に、モニタリング画面などでの表示や、アラーム音出力を行う時間を設定します。

5 ~ 60 秒の範囲で、数字で入力します。

■ WEB ユーザー認証

HTTP アラームを受信した時に、HTTP の WEB ユーザー認証を行うか、行わないかを設定します。

する* : WEB ユーザー認証を行います。

しない : WEB ユーザー認証を行いません。

■ HTTP アラーム受信動作

HTTP アラームを受信した時に、本機で行う動作を設定します。

アラーム枠表示

する : 該当表示位置の、表示枠を赤く表示します。

しない* : アラーム枠表示を行いません。

アラームアイコン

する : 該当表示位置の情報表示に、アラームアイコンを表示します。

しない* : アラームアイコン表示を行いません。

アラーム音

する : 音声出力先 (51 ページ参照) にアラーム音を出力します。

しない* : アラーム音を出力しません。

アラームカメラ表示切替

する : 該当表示位置のライブ映像を、単画面に切り替えて表示します。
しない* : 表示の切り替えを行いません。



アラームカメラ表示切替で、切替わり表示後、3秒間は別のアラームが入っても切替わりません。

HTTP アラームの受信について

HTTP アラームを受信するには、カメラなど HTTP アラームを送信する機器に、HTTP アラーム通知の設定を行う必要があります。

以下はパナソニック社製カメラのHTTPアラーム通知の設定項目を例にしています。

■通知先

カメラの通知先 URL として、本機のアドレスを設定してください。

(例) `http://192.168.0.12`

■ユーザー名

通知先のユーザー名として、本機の WEB ユーザー名を設定してください。

(例) `admin`

本機の WEB ユーザー名の設定方法については、取扱説明書ネットワーク編をお読みください。

■パスワード

通知先のパスワードとして、本機の WEB パスワードを設定してください。

(例) `11111`

本機の WEB パスワードの設定方法については、取扱説明書ネットワーク編をお読みください。

■通知データ

カメラの通知データとして、以下のコマンドを設定してください。

- ・ URL
`/cgi-bin/aileun_home/AileHttpAlarm.pl`
- ・ パラメータ名
`ViewCH`
- ・ パラメータ値
`1 ~ 36`



入力可能なパラメータは、機種により異なります。AS-7000 は 1 ~ 4、AS-7200/M/MC は 1 ~ 9、AS-7500M/MC は 1 ~ 16、AS-7800M/MC は 1 ~ 36 を入力出来ます。

(例) 通知データの内容 (「`http://xxx.xxx.xxx.xxx`」以下)

表示位置 1 をアラーム表示する場合

`/cgi-bin/aileun_home/AileHttpAlarm.pl?ViewCH=1`

表示位置 16 をアラーム表示する場合

`/cgi-bin/aileun_home/AileHttpAlarm.pl?ViewCH=16`



お使いのカメラなど HTTP アラームを送信する機器によっては、HTTP のアラーム通知が出来ないことがあります。

詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

録画設定

カメラの録画に関する設定を行います(AS-7000/7200のみ、AS-7000は4台まで)。

本機に登録されたカメラに対して、最大9台まで録画ができます。

録画設定は、録画を行うカメラや録画方法を設定する録画設定と、録画のスケジュールを登録する録画スケジュールの2つの画面で設定します。



HDD が接続されていないとき、または接続された HDD が初期化されていないときには、本画面は表示されません。

HDD との接続については 17 ページをお読みください。



外付け HDD を接続してご使用の際には、32 ページ「外付け HDD をお使いの際のご注意」をお読みください。

録画設定

メニューにて「録画設定」を押すと本画面が表示されます。

■カメラ名

録画するカメラのカメラ名を選択します。

録画を行わないときは、-- を選択します。

カメラ名：選択したカメラ名の画像を録画します。

--：録画しません。

■録画方法

カメラ名で指定したカメラに対して常時録画を行うか、設定したスケジュールに従い録画を行うかを設定します。

連続(常時)*：本機の運用中は常時録画を行います。

スケジュール：設定したスケジュールに従い録画します。

別途スケジュールを設定する必要があります。



録画方法をスケジュールに設定したときには、必ずスケジュールの登録を行ってください。

スケジュールの登録方法については 30 ページをお読みください。

■録画容量節約

本設定を行うとフレームレートを約半分にして録画を行うことができます。再生画像のなめらかさは無くなりますが、HDDの録画時間を約2倍に延長することができます。

する：フレームレートを約半分にして録画を行います。

しない*：フレームレートを変更せずに録画を行います。



カメラの配信フォーマットが H.264 または H.265 に設定されているときは、本設定は変更できません。

■次ページ（前ページ）

録画設定画面は、最大4台の設定表示しか行えません。次（または前）ページへ移動するときに使用します。



次ページ（前ページ）は、AS-7200 のみ表示されます。

すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。

■HDD残容量表示

録画設定画面の最下に、HDD 残容量がパーセントで表示されます。また、最古データの日時も表示されます。

録画スケジュール設定

録画設定の録画方法でスケジュールを設定したカメラの録画スケジュールを設定します。最大7つまでの録画スケジュールを設定できます。

また、本画面にて登録したスケジュールの削除もできます。

「録画設定」にて「スケジュール」を押すと本画面が表示されます。

録画スケジュール設定画面のスクリーンショット。画面には「録画スケジュール」というタイトルがあり、曜日（日）と開始時間（09:00）と終了時間（19:00）を設定する欄があります。登録ボタン、取消ボタン、未登録ボタンが並んでいます。下部には「戻る」と「設定保存」ボタンがあります。画面の右下には「登録スケジュール」というラベルがあります。



スケジュール登録・取消後は、必ず「設定保存」を押してください。

■曜日

録画を行う曜日を設定します。「日」～「土」のいずれかを選択します。

項目を選択して [OK] ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確定します。

■開始時間

スケジュールを行うときの開始時間を設定します。

00:00～24:00のいずれかを選択します。(30分単位)

項目を選択して [OK] ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確定します。

■終了時間

スケジュールを行うときの終了時間を設定します。

00:30～翌08:00のいずれかを選択します。(30分単位)

項目を選択して [OK] ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確定します。



翌〇〇：〇〇を設定すると、設定した曜日の翌日まで日付をまたいで録画できます。

■登録

設定した「曜日」、「開始時間」、「終了時間」でスケジュールを登録します。

登録されたスケジュールは、画面内の登録スケジュールに表示されます。



再度、「曜日」、「開始時間」、「終了時間」を設定し、登録を行うことで最大7つまでのスケジュール登録が可能です。

■取消

登録済みのスケジュール 1～7の内容を取り消します。

削除したいスケジュールの「取消」を押します。

確認メッセージにて「OK」を押します。



スケジュールを修正するときにも、一度スケジュールを取り消してから、修正した内容のスケジュールを登録してください。

すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。



スケジュール録画を行うときは、正しい時刻で録画を行うため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。

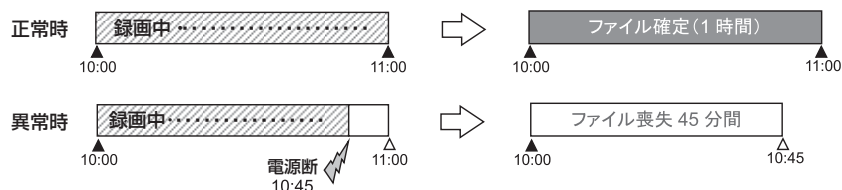
時刻の設定方法については50ページをお読みください。

外付け HDD をお使いの際のご注意

本機に、USB接続型外付けHDD を接続して録画を行う際には、以下の点にご注意ください。

■録画中に不意に電源が落ちると、最大1 時間分の録画内容が失われます。

本機の録画ファイルは、カメラ毎に1時間ずつファイル分割を行っています。電源が落ちたタイミングにより、失われる録画時間が異なります。



- ・電源が復帰すると、自動的に運用を再開し、復帰した時点から録画を再開します。
- ・正規な方法で電源オフをした場合には、ファイル喪失はありません。

■カメラ1台の録画ファイルが4GBを超えた場合、約5秒間録画が出来ません。

高精細カメラの映像を、高いフレームレートで録画をしていると、録画ファイルの容量が大きいため、外付けHDDに格納する際に本機が高負荷となり、その間の約5秒間録画を行うことが出来ません。

カメラの解像度やフレームレートの値を下げる、録画容量節約を使う、配信フォーマットを変更する、などの対応で1時間当たりの録画ファイル容量を4GB以下にして頂くことにより、この症状をおさえることができます。



1 時間当たりの録画ファイル容量については、サポートサイトの「録画時間目安」をご確認ください。
サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

■ カメラ設定

本機にカメラを登録したり、登録されたカメラの設定変更を行います。

また、登録したカメラの削除も本画面より行います。

本機とカメラの時刻がずれているときには、時刻補正を行うこともできます。

メニューにて「カメラ設定」を押すと本画面が表示されます。

手動でカメラを登録するときは、34ページをお読みください。

登録されたカメラの設定変更を行うときは、36ページをお読みください。

登録されたカメラの時刻補正を行うときは、39ページをお読みください。

登録されたカメラの登録削除を行うときは、47ページをお読みください。

三菱電機製カメラ（MELOOKⅢ）を登録する場合は42ページを、三菱電機インフォメーションネットワーク製ネカ録を登録する場合は44ページを、お読みください。

本機の未対応カメラであっても、カメラがONVIFに対応しているときは、ONVIFカメラとして本機に登録することができます。ONVIF対応カメラの登録をするときは、39ページをお読みください。



ONVIF対応カメラやネカ録は、かんたん設定によるカメラの登録はできません。手動でカメラを登録してください。



本機は、すべての ONVIF 対応カメラの動作を保証するものではありません。お使いのカメラ機種により、登録や運用ができないことがあります。

カメラ名	機種名	アドレス	
1. CAMERA1	WV-SFN130	192.168.0.13	設定
2. CAMERA2	WV-S1131	192.168.0.14	設定
3. CAMERA3	WV-S1131	192.168.0.15	設定
4. CAMERA4	WV-S1131	192.168.0.16	設定
5. CAMERA5	WV-S1131	192.168.0.17	設定
6. CAMERA6	WV-S1131	192.168.0.18	設定
7. CAMERA7	WV-S1131	192.168.0.19	設定
8			登録

■カメラ名

登録されているカメラのカメラ名が表示されます。

■機種名

登録されているカメラのカメラ機種名が表示されます。

■アドレス

登録されているカメラのアドレスが表示されます。

■登録

設定済みのカメラを手動で登録するときに使用します。

カメラのユーザー名、パスワード、アドレス、及びポート番号を入力してカメラを登録します。



すでにカメラが36台（AS-7000は4台、AS-7200は9台、AS-7500は16台）登録されているときには、「登録」は表示されません。

■次ページ（前ページ）

カメラ設定画面は、最大 8 台の設定表示しか行えません。次（または前）ページへ移動するときに使用します。



次ページ（前ページ）ボタンは AS-7000 には表示されません。

■設定

選択したカメラの設定内容を変更するときに使用します。
カメラ設定確認のダイアログが出ます。

■かんたん設定

お買い上げ状態のカメラを追加したときなど、後からかんたん設定を行うときに使用します。「かんたん設定」を押すと追加したカメラを検索して自動で本機に登録しはじめます。完了メッセージが表示されたら「完了」を押して登録を完了します。
かんたん設定については 22 ページをお読みください。

手動でカメラを登録する

設定済みのカメラを本機に登録します。
登録には以下のカメラの設定情報が必要です。

- ・登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）、及びパスワード
- ・登録するカメラのアドレス（IPv4 アドレス、またはホスト名）
- ・登録するカメラの HTTP ポート番号

登録するカメラの設定情報がご不明なときは、お使いのネットワークの管理者にご確認ください。

カメラ設定画面にて「登録」を押します。
カメラ詳細設定画面が表示されます。



■ユーザー名


登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）を設定します。
項目を選択して文字を入力します（最大 15 文字）。

■パスワード

入力した管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）のパスワードを設定します。
項目を選択して文字を入力します（最大 15 文字）。

■アドレス

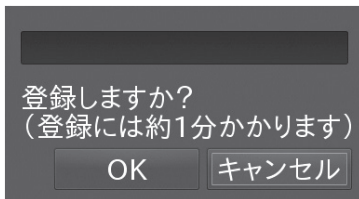
登録するカメラのアドレス（IPv4 アドレス、またはホスト名）を設定します。
項目を選択して文字を入力します（最大 253 文字）。

 IPv4アドレスの入力時は各オクテッド間にドット(.)の入力が必要です。
(例：192.168.0.200)
文字入力についての詳細は、19ページをお読みください。


■ポート番号


登録するカメラのポート番号（HTTP ポート番号）を設定します。
項目を選択して数字を入力します。

すべての設定が完了したら「登録」を押します。
確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、本機へのカメラ登録が開始されます。
約 1 分後、登録が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。

 上記以外の設定項目は入力できません。
本機がカメラ登録するときに自動で割り当てます。
設定の変更を行うときは、本機にカメラを登録後に設定変更を行ってください。

 複数のカメラを手動登録するときは、カメラ設定より再度「登録」を押してください。

登録されたカメラの設定変更を行う

本機に登録済みのカメラの設定変更を行います。
カメラ設定画面にて設定を変更したいカメラの「設定」を押します。
カメラ詳細設定画面が表示されます。



■カメラ名

変更したいカメラ名を設定します。
項目を選択して文字を入力します。



カメラ名で漢字・かな等を使用したいときは、別途 PC [設定ファイル作成アプリケーション] からの操作が必要になります。詳しくは 73 ページ、及び「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

■ユーザー名

変更したいユーザー名を設定します。
項目を選択して文字を入力します。



AXIS 社製、JVC ケンウッド社製、ELMO 社製および、一部の CANON 社製のカメラは本項目を変更することはできません。

■パスワード

変更したいパスワードを設定します。
項目を選択して文字を入力します。

■ネットワーク

ネットワーク設定の変更はできません。変更が必要なときは、カメラを登録削除し、PCにてカメラの設定を変更した後再度、カメラを登録してください。

■配信フォーマット

カメラの配信フォーマットを設定します。

M-JPEG* : Motion JPEG 方式にてカメラより画像を取得します。

H.264 : H.264 方式にてカメラより画像を取得します。複数ストリームを持つカメラのときは、ストリーム 1 から取得します。

M-JPEG 使用時に比べて録画時の HDD 使用量を節約できます。

H.264 (インターネット) : H.264 画像を HTTP にて取得します。

H.264-2 ~ 4 : H.264 画像をストリーム 2 ~ 4 から取得します。

H.264-2 ~ 4 (インターネット) : H.264 ストリーム 2 ~ 4 の画像を HTTP にて取得します。

H.265 : H.265 方式にてカメラより画像を取得します。複数ストリームを持つカメラのときは、ストリーム 1 から取得します。H.264 に比べても、更に HDD 使用量を節約出来ます。

H.265 (インターネット) : H.265 画像を HTTP にて取得します。

H.265-2 ~ 4 : H.265 画像をストリーム 2 ~ 4 から取得します。

H.265-2 ~ 4 (インターネット) : H.265 ストリーム 2 ~ 4 の画像を HTTP にて取得します。



配信フォーマットと画像サイズの組み合わせにより、本機の設定値がカメラの設定許容範囲を越えると、画像の表示が正しく行われなくなります。カメラの取扱説明書に従い、配信フォーマットと画像サイズを適切に設定してください。お使いのカメラ機種により使用できない配信フォーマットがあります。



マルチキャスト配信については、48 ページをお読みください。

■画像サイズ

カメラの画像サイズを設定します。

画像サイズが大きいほど、画像がきめ細かく表示されますが、録画時の HDD 使用量が大きくなります。

320×240~1920×1080 : 指定された画像サイズで、カメラから画像を取得します。



カメラの設定値が本機の表示性能を超えると画像の表示が正しく行われなくなります。

表示性能の目安についてはサポートサイトをご確認ください。

サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

お使いのカメラ機種により使用できない画像サイズがあります。

■フレームレート

カメラのフレームレートを設定します。

フレームレートが大きいほど、画像がなめらかに表示されますが、録画時の HDD 使用量が多くなります。

5～30：指定されたフレームレートで、カメラから画像を取得します。



カメラの設定値が本機の表示性能を超えると画像の表示が正しく行われなくなります。

表示性能の目安についてはサポートサイトをご確認ください。
サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

お使いのカメラ機種により使用できないフレームレートがあります。

■日時表示

カメラの画像上に日時表示を行うか、行わないかを設定します。

する*：カメラの画像上に日時を表示します。

しない：カメラの画像上に日時を表示しません。



録画を行うカメラには、日時表示を行ってください。

日時表示を行わないと、再生したときに録画時刻が確認できません。



お使いのカメラ機種により日時表示ができないことがあります。

■上下反転

カメラの画像を上下反転するか、しないかを設定します。

する：カメラの画像を上下反転して表示します。

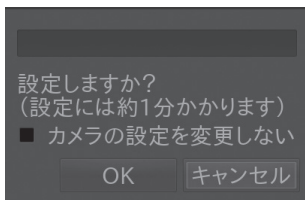
しない*：カメラの画像を反転せずに表示します。



お使いのカメラ機種により上下反転ができないことがあります。

すべての設定が終了したら「設定保存」を押します。

確認メッセージが表示されます。



「カメラの設定を変更しない」にチェックを入れると、該当カメラ自身の設定を変更することなく、本機の設定のみ変更します。

「OK」を押すと、カメラの設定変更が開始されます。

約1分後、変更が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



録画中のカメラを設定変更すると、設定変更中の録画は行われません。

時刻の補正を行う

本機に登録済みのカメラの時刻を本機の時刻に合わせます。
カメラ設定画面にて、時刻に合わせたいカメラの「設定」を押します。
設定変更用のカメラ詳細設定画面が表示されます。



「時刻補正」ボタンを押します。

カメラの時刻を補正しています
しばらくお待ちください・・・

メッセージが表示され、カメラの時刻を本機の時刻に合わせます。カメラの時刻補正には、数分かかることがあります。

設定が完了するとカメラ詳細設定画面に戻ります。



録画中のカメラを時刻補正すると、時刻補正中の録画は行われません。

ONVIF 対応カメラを登録する

ONVIF対応カメラをエラーアに登録するには、事前にカメラにて設定を行っておく必要があります。詳しくは、サポートサイトの「対応カメラ」の、ONVIF対応カメラ補足説明書をご確認ください。以下に、登録の前にカメラ側にて必要な設定項目について説明します。

■カメラのネットワークに関する設定

ご運用のネットワーク環境に合わせて、カメラの「アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「HTTP (ONVIF) ポート」を設定してください。

■カメラのユーザーに関する設定

カメラの取扱説明書に従い、管理者権限のONVIFユーザーを15文字以内で登録します。カメラ機種によっては、ONVIFの有効化、及びONVIFユーザーの登録を必要とするものがあります。

■カメラの時刻に関する設定

カメラのタイムゾーンを「GMT+09:00」に設定してください。

■カメラの映像配信に関する設定

カメラの配信フォーマットは「H.264」に設定してください。

また、動画サイズ、フレームレート、ビットレート、1フレーム間隔などを設定してください。



本機で設定可能な配信フォーマットは、H.264 のみです。

ONVIF 対応カメラの設定が終わったら、カメラを本機に登録します。

カメラ設定画面にて「登録」を押します。

カメラ詳細設定画面が表示されます。



■ユーザー名

登録するカメラのONVIFの管理者名(または、管理者権限のあるユーザー名)を設定します。項目を選択して文字を入力します(最大15文字)。

■パスワード

入力した管理者名(または、管理者権限のあるユーザー名)のパスワードを設定します。項目を選択して文字を入力します(最大15文字)。

■アドレス

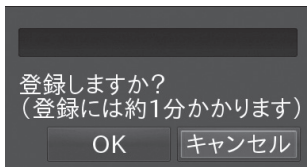
カメラに設定した「アドレス」を入力してください。

■ポート番号

カメラに設定した「HTTP(ONVIF)ポート」を入力してください。

すべての設定が終了したら「登録」を押します。

確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、カメラの設定変更が開始されます。
約1分後、変更が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



複数のカメラを手動登録するときは、カメラ設定より再度「登録」を押してください。

登録された ONVIF 対応カメラの設定変更を行う

本機に登録済みのONVIF対応カメラの設定変更を行います。
カメラ設定画面にて、設定を変更したいカメラの「設定」を押します。
カメラ詳細設定画面が表示されます。

■カメラ名

変更したいカメラ名を設定します。
項目を選択して、文字を入力します。



カメラ名で漢字・かな等を使用したいときは、別途 PC [設定ファイル作成アプリケーション] からの操作が必要になります。詳しくは 73 ページ、及び「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

■プロフィール名

表示される解像度を参考に、カメラに設定したONVIFプロフィールを選択してください。

すべての設定が終了したら「設定保存」を押します。
確認メッセージが表示されます。

「OK」を押すと、カメラの設定変更が開始されます。
約 1 分後、変更が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



インターネットと記載されたプロフィール名を設定すると、ストリームを HTTP にて取得します。
お使いのカメラ機種により、使用できないことがあります。

三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）を登録する

本機に三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）を登録するには、事前にカメラにて以下の設定を行っておく必要があります。

カメラ側のLSDポートおよび、制御ポートはカメラの初期値(制御Port 1：27000/制御Port2:27001/制御Port3：27002/LSD Port：28000)のみでご使用頂けます。登録を行うカメラが初期値以外に設定されているときには、カメラの設定を初期値に設定してください。

カメラをかんたん登録する

工場初期化状態の三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）は、本機よりかんたん登録を行うことが出来ます。かんたん登録のしかたについては、22 ページをお読みください。

カメラを手動登録する

設定済みの三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）を本機に登録します。カメラ設定画面にて「登録」を押します。

カメラ詳細設定画面が表示されます。



The screenshot shows a camera configuration interface with the following fields and options:

- カメラ詳細設定 (Camera Detailed Settings)
- カメラ名 (Camera Name)
- ユーザー名 (User Name) [Input field]
- パスワード (Password) [Input field]
- ネットワーク (Network)
- アドレス (Address) [Input field]
- ポート番号 (Port Number) [Input field, value: 80]
- 映像配信 (Video Streaming)
- 配信フォーマット (Streaming Format)
- 画質サイズ (Image Size)
- 日時表示 (Date/Time Display)
- フレームレート (Frame Rate)
- 上下反転 (Flip)
- 登録取消 (Cancel Registration)
- 時刻停止 (Stop Time)
- 戻る (Back)
- 登録 (Register)
- 閉じる (Close)

■ユーザー名

任意の文字を入力します（例：1）。

■パスワード

任意の文字を入力します（例：1）。

■アドレス

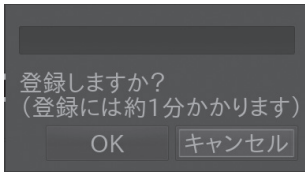
三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）に設定した IP アドレスを入力してください。

i 三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）は、ホスト名による登録は出来ません。IP アドレスにて登録してください。

■ポート番号

27000（制御 Port 1 の初期値）を入力してください。

すべての設定が完了したら「登録」を押します。確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、本機へのカメラ登録が開始されます。1分後、登録が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



複数のカメラを手動登録するときは、カメラ設定より再度「登録」を押してください。

登録されたカメラの設定変更を行う

三菱電機製カメラ（MELOOK Ⅲ）は、本機より他社製カメラ同様に設定変更することが出来ず（36 ページ参照）。以下の点にご注意ください。

- ・カメラ専用設定ツール（三菱電機社製）を接続した状態で、エルーアより設定変更をしないでください。設定変更が出来ません。
- ・カメラの再起動後、映像が出ていても2分間程度は設定変更が出来ないことがあります。
- ・三菱電機製カメラは、カメラの時刻補正を行うことは出来ません。
- ・三菱電機製カメラは、ユーザー名/パスワードは空欄で表示されます。また、これらを変更することは出来ません。
- ・三菱電機製カメラのストリーム 1、または 2 にて、エルーアから画像サイズの設定変更を行ったときは、もう一方のストリームの画像サイズも同じ画像サイズに設定します。



- ・ユニキャストでのご運用時は、1ストリームに対して、1クライアントのみのご運用となります。
- ・設定内容によっては、1秒に1回程度、映像にカクつきが出る場合があります。カメラ専用設定ツール（三菱電機社製）により、ご使用のストリームのビットレートを大きくすることで、改善されることがあります。
- ・1280 × 960 等の 4:3 アスペクト比にてご使用頂くと、上下に黒帯が入りますが、カメラの仕様であり本機の異常ではありません。
- ・本機の起動時に、カメラの映像が表示されるまでに1分程度時間がかかる場合がありますが、カメラの仕様であり本機の異常ではありません。

ネカ録5（三菱電機インフォメーションネットワーク社製）を登録する

三菱電機インフォメーションネットワーク社製の、ネットワークカメラ用録画・配信サーバー「ネカ録5」に登録されたカメラなどのライブ映像の取得(ネカ録再配信ライブ映像の取得)を行うには、以下事項の確認、および設定変更を行ってください。

- 本機が対応しているネカ録5は、NS-850/NS-1850/NS-1860/NS-3850/NS-5850(以下、ネカ録5と記載します)のみとなります。また、ネカ録5のVer.05.3.10以降のソフトウェアが必要です。
- 本機にて、ネカ録再配信ライブ映像の取得を行いたい映像の、ネカ録上での「ユニット番号」「カメラ番号」および、「映像の配信方式」を、予め確認しておいてください。また、ネカ録ビューア等でライブ映像が正常に表示されていることをご確認ください。
- カメラにより GOV が設定可能なときは、GOV の値にフレームレートと同じ値を設定してください。
- ネカ録5のマルチキャスト配信をご使用いただくときには、ネカ録5のマルチキャスト配信設定にて、マルチキャストアドレスおよび、マルチキャストポートを設定・確認してください。また、マルチキャストストリームが ES、または TS に設定・確認してください。マルチキャストストリームが TTS に設定されているときは、ES、または TS に設定変更をおこなってください。
- ネカ録5のマルチキャスト配信をご使用いただくときには、ネカ録5のマルチキャスト配信設定にて、マルチキャストアドレスを同一で且つ、マルチキャストポートを連番に設定しないでください。
- [メニュー]ー[設定]ー[セキュリティ設定]にて以下の項目を設定してください。
 - ・「認証スキップホスト設定」にて、認証スキップホストに本機の IP アドレスを登録してください。
 - ・本機とネカ録5が別ネットワークのときは、「アクセス制限設定」にて、本機のIP アドレスを例外ホストに登録してください。

ネカ録再配信ライブ映像の登録のしかた

ネカ録5再配信ライブ映像を本機に登録するには、PCよりネットワークを經由して「Aileun7設定作成ツール」より登録を行う必要があります。「Aileun7設定作成ツール」は、本機のブラウザよりダウンロードすることができます(取扱説明書ネットワーク編参照、及び76ページ参照)。

■「Aileun7設定作成ツール」の「カメラ詳細設定」画面を表示します。

- ①メーカーにて、「三菱電機インフォメーションネットワーク」を選択してください。
- ②機種名にて、登録を行うネカ録5の機種名を選択してください。
- ③カメラ名にて、本機で表示するカメラ名を入力してください。
- ④アドレスにて、ネカ録5のアドレスを入力してください。また、ポート番号には、ネカ録のHTTPポート番号を入力してください。
- ⑤H.264(マルチキャスト)でのご運用の際は、マルチキャスト配信設定にて設定したマルチキャストアドレスおよび、マルチキャストポートを入力してください。*入力⑥にて「H.264(マルチキャスト)」を選択したときのみ可能です。
- ⑥配信フォーマットにて、「ネカ録の映像の配信方式」にて選択した配信方式と同じフォーマットを、選択してください。
- ⑦フレームレートにて、本機に配信を行いたいフレームレートを選択してください。
*選択は⑥にて「M-JPEG」を選択したときのみ可能です。M-JPEG以外では、ネカ録より自動で決定されます。
- ⑧ユニットにて、「ネカ録再配信ライブ映像の取得を行いたい映像の、ネカ録上でのユニット番号」を選択してください。

⑨カメラにて、「ネカ録再配信ライブ映像の取得を行いたい映像の、ネカ録上でのカメラ番号」を選択してください。

■すべての設定が完了したら「登録」を押してカメラを登録ください。登録が完了すると、「カメラ設定」画面に自動で遷移して、登録されたカメラの機種名やアドレスが画面に表示される状態になります。登録を行いたいネカ録再配信ライブ映像が複数あるときには上記設定を繰り返して登録を行ってください。

■「Aileun7設定作成ツール」で、すべての設定が終わったら、設定した内容をエルーアにアップロードしてください(取扱説明書 ネットワーク編参照)。エルーアはアップロード後、自動で再起動を行った後、設定した内容で起動します。

カメラ登録後の設定

■ネカ録5を登録後、「カメラ詳細設定」画面に遷移してください。表示される画面に基づき必要に応じて設定を行ってください。



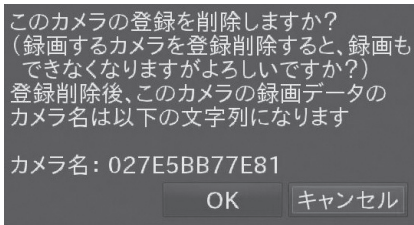
- ・ネカ録5は、ネカ録再配信ライブ映像の時刻補正を行うことはできません。
- ・ネカ録5は、ユーザー名/パスワードは空欄で表示されます。また、これらを変更することは出来ません。
- ・登録されたネカ録再配信ライブ映像の操作を行うことは出来ません。
- ・登録されたネカ録再配信ライブ映像の音声を出力することは出来ません。

登録されたカメラの登録削除を行う

本機に登録済みのカメラの登録削除を行います。
 カメラ設定画面にて登録を削除したいカメラの「設定」を押します。
 カメラ詳細設定画面が表示されます。



「登録削除」を押します。
 確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、カメラが登録削除されます。



一度登録削除したカメラの録画データは、カメラ名ではなく本機独自のカメラ文字列にて管理されます。

確認メッセージで表示されるカメラ名をメモして保存するようにしてください。

■ マルチキャスト配信をモニタリングする

カメラからのマルチキャスト配信を受信するには、以下の手順で行ってください (AS-7200MC/7500MC/7800MCのみ)。

① カメラを登録する

手動登録、またはかんたん登録にてカメラを登録します。
カメラの登録の手順については、22 ページをお読みください。

② カメラ設定画面にてマルチキャスト配信を選択する

本機に登録済のカメラを H.264 マルチキャスト配信、または H.265 マルチキャスト配信に変更します。

カメラ設定画面にて設定を変更したいカメラの「設定」を押します。
カメラ詳細設定画面が表示されます。

The screenshot shows the 'カメラ詳細設定' (Camera Detailed Settings) screen. It includes the following fields and options:

- カメラ名: CAMERA3
- ユーザー名: admin
- パスワード: admin111
- ネットワーク: アドレス: 192.168.101.105, ポート番号: 80
- マルチキャスト: 更新
- 映像配信: 配信フォーマット: MJPEG*
- 画像サイズ: 640 x 480* (日時表示: する*)
- フレームレート: 10* (上下反転: しない*)
- Buttons: 登録削除, 時刻修正, 戻る, 設定保存

■ 配信フォーマット

カメラの配信フォーマットを [H.264 (マルチキャスト)] [H.264-2~4 (マルチキャスト)] または [H.265 (マルチキャスト)] [H.265-2~4 (マルチキャスト)] に変更してください。

■ 画像サイズ／フレームレート

カメラの画像サイズ／フレームレートを、カメラに設定したい値に変更ください。

すべての設定が終了したら「設定保存」を押します。確認メッセージが表示され、「OK」を押すと、カメラの設定変更が開始されます。



本設定を行った後、マルチキャスト情報を取得するまでは、映像の取得が出来ませんので、ご注意ください。

③ PC にてカメラのマルチキャスト設定を変更する

PC で対象のカメラにアクセスし、マルチキャストアドレス、及びマルチキャストポートなど、マルチキャスト配信が出来るように設定をする必要があります。

必要に応じてビットレートなども設定してください。

詳しくは各カメラの取扱説明書をご参照ください。



複数のカメラを使用する時には、マルチキャストアドレスまたはマルチキャストポートを、それぞれ固有な値に設定してください。

マルチキャストで映像を取得するときには、カメラの映像配信量を、3Mbps以下に設定してください。

本設定はカメラに対して行う設定なので、例えば複数ある本機の設定毎に行う必要はありません。



AXIS カメラにてマルチキャスト配信を行うためには、カメラのブラウザより[システム]-[プレイン設定]にて[Network]を選択し、[Network RTP RO:]の[Always Multicast Profile]に[video codec=h264]と入力し、[Always Multicast Video:]にチェックを入れた上で[Save page changes]にて[Save]してください。

④ 登録されたカメラからマルチキャスト情報を取得する

カメラ設定画面にて設定を変更したいカメラの「設定」を押します。
カメラ詳細設定画面が表示されます。

マルチキャスト設定の「更新」ボタンを押します。

マルチキャストアドレスと同ポートが取得され、登録されます。



カメラのマルチキャストアドレスやマルチキャストポートを変更したときは、再度「更新」を行ってください。

■ 本体設定

本機の現在日時やネットワーク、管理パスワードなどを設定します。
メニューにて「本体設定」を押すと本画面が表示されます。



■日時

本機の日時を設定します。
年・月・日・時・分・秒の順に数値を入力します。
入力が完了したら、「適用（再起動）」を押します。
日時の反映後、本機は自動的に再起動します。



本機を正確な時刻で運用するため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。

■ネットワーク

本機のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、HTTPポートを設定します。
各項目を選択して数字を入力します。



ネットワーク設定を変更すると、一時的にカメラと通信が取れなくなることがありますが、本機の異常ではありません。しばらくすると自動で復帰します。



あらたに本機およびカメラを設置するときは、変更する必要はありません。
すでにご使用のネットワーク環境に本機を組み込むときには、
ネットワーク環境に合わせて変更してください。

■管理パスワード

本機の設定パスワードを設定します。
管理パスワードはメニューを表示するときと、電源を切るときに必要です。
項目を選択して5桁の数字を入力します。

すべての設定が完了したら、「設定保存」を押します。



本機に設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。

■カメラ時刻補正

カメラの時刻を本機の時刻に合わせるかどうかを設定します。詳しくは21ページをお読みください。

■電源メニュー表示

〔電源ボタン〕、またはリモコンの〔電源〕ボタンを押した際の動作を設定します。詳しくは 21 ページをお読みください。

■音声出力先

本機からの音声の出力先を設定します。

- HDMI* : HDMI 端子より音声を出力します。
- Display Port : Display Port 端子より音声を出力します。
- ミニジャック : ミニジャックより音声を出力します。



音声を出力するには、カメラ設定の配信フォーマットを[H.264][H.264(インターネット)][H.264-2~4][H.264-2~4(インターネット)][H.265][H.265(インターネット)][H.265-2~4][H.265-2~4(インターネット)]に設定してください。

一部のi-PRO、Panasonic(i-PRO)社製カメラは、マルチキャストでも音声出力ができます(G.711のみ)。詳細はお問い合わせください。



カメラの音声を出力するためには、本機推奨の音声対応カメラが必要です。

カメラの音声を出力するためには、カメラのブラウザーより以下の設定を行ってください。

- ・音声モードを受話にする。
- ・音声圧縮方式をAAC、G.726、またはG.711にすること
(詳細はカメラ毎に異なります)

本体詳細設定

DNS サーバーのアドレス、及び NTP サーバーに関する設定を行います。

「本体設定」にて「詳細設定」を押すと本体詳細設定画面（本画面）になります。



■DNS サーバーアドレス

本機がドメイン名の名前解決を行う時に、参照する DNS サーバーアドレスを設定します。項目を選択して数字を入力します。

■ NTP サーバーアドレス

本機の参照するNTPサーバーアドレス (IPv4アドレス、またはホスト名) を設定します。
項目を選択して文字を入力します (最大253文字)

NTPサーバーのアドレスを入力頂いて設定保存を押す (自動で再起動が行われます) と、
本機の時刻は設定されたNTPサーバーと同期を取るようになります。



IPv4アドレスの入力時は各オクテッド間にドット(.)の入力が必要です。
(例: 192.168.0.200)

文字入力についての詳細は、19ページをお読みください。

■ システム管理

本機の電源操作の他、システム管理などの操作・設定を行います。
メニューにて「システム管理」を押すと本画面が表示されます。



■ 電源オフ

[実行] を押して、本機の電源を落とします。

本機の設定データをセーブ (保存) する

本機の USB 端子に USB メモリー (別売り) を挿入して、本機の設定内容のセーブ (保存) を行うことができます。

USB メモリーにセーブされた設定データは、ロード (読込) することができます。



USB メモリーは FAT32 で初期化 (フォーマット) してからご使用ください。

正しく設定データのセーブが行えないことがあります。

また、本機以外のデータが入っている USB メモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。



本機の不測の事態に備えて、設定セーブを行っておくことを推奨します。

古い USB メモリーを使用しないでください。

正しく設定データの保存ができないことがあります。

USBメモリーに設定データのセーブを行います
セーブする設定データ名を入力して
[OK]を押してください

設定データ名 aileun_7
OK キャンセル

本機の USB 端子に USB メモリーを挿入して、設定セーブの「セーブ」ボタンを押すと、左の確認メッセージが表示されます。設定データ名を入力して「OK」を押します。



USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。

USB コネクタは端子の向きを確認して正しく接続してください。

設定データのセーブが完了しました
USBメモリーを取り外して[OK]を
押してください

OK

キャンセル

セーブが完了すると、自動で完了メッセージが表示されます。

「OK」を押して、完了メッセージを閉じ、USBメモリーを取り外します。



本機の設定データが入った USB メモリーは他の機器で使用しないでください。本機で設定をロードするときに正しく設定データのロードができなくなることがあります。

本機の設定データにはカメラのユーザー名やパスワードなどのセキュリティに関する情報が含まれます。

取り扱いにご注意ください。

本機の設定データをロード（読込）する

USBメモリーにてセーブされた設定データを、ロード（読込）します。

ロードを行うためには、あらかじめ設定データがセーブされた USBメモリーが必要です。

設定データのセーブについては 52 ページをお読みください。

USBメモリーから設定データのロードを行います
ロードする設定データ名を選択して
[OK]を押してください

設定データ名

aileun_7

OK

キャンセル

本機の USB コネクタに USBメモリーを挿入して、設定ロードの「ロード」ボタンを押すと、左の確認メッセージが表示されます。ロードする設定データ名を選択して「OK」を押します。



USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。

USB コネクタは端子の向きを確認して正しく接続してください。

設定データのロードが完了しました
まもなく本機は自動的に再起動します
しばらくお待ちください・・・

OK

キャンセル

ロードが完了すると、完了メッセージが表示されます。

約 5 秒程度経過すると、本機は自動的に再起動し、ロードされた設定で動作します。



本機の再起動が完了するまでは、本機を操作しないでください。

モニタリング画面が表示されたら、USBメモリーを取り外します。

本機のファームウェアをバージョンアップする

本機の USB コネクタに本機のファームウェアが入った USB メモリー（別売り）を挿入することにより、ソフトウェアのバージョンアップを行うことができます。



最新のファームウェアはサポートサイトより入手できます。
サポートサイトについては、88 ページをお読みください。



USB メモリーは FAT32 で初期化（フォーマット）してからご使用ください。
正しくファームウェアのバージョンアップが行えないことがあります。また、本機以外のデータが入っている USB メモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。



推奨品以外の USB メモリーを使用しないでください。
正しくファームウェアのバージョンアップができないことがあります。

入手したファームウェアは USB メモリーのルート・ディレクトリーにコピーします。
ファイル名：aileun7.tar.gz

システム管理画面のシステム管理より、バージョンアップの「実行」ボタンを押します。

バージョンアップを行います
よろしいですか？
(バージョンアップ用のUSBメモリーを
挿入して[OK]を押してください)

【警告】
バージョンアップ中は電源を切ったり、
USBメモリーを抜かないでください

OK

キャンセル

確認メッセージが表示されます。

本機の USB コネクタに本機のファームウェアが入った USB メモリーを挿入して、「OK」を押します。

バージョンアップが完了すると、完了メッセージが表示されます。



USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。

USB コネクタは端子の向きを確認して正しく接続してください。

バージョンアップが完了しました
まもなく本機は自動的に再起動します
再起動後、モニタリング画面が表示されるまで
しばらくお待ちください...

OK

キャンセル

約 5 秒程度経過すると、本機は自動的に再起動します。その後、起動画面で新しいソフトウェアの展開が行われます。

モニタリング画面が表示されるまでは本機を操作しないでください。



バージョンアップの開始後、モニタリング画面が表示されるまでの間は、絶対に本機の電源を切らないでください。

バージョンアップ中に電源を切ると、本機を起動することができなくなります。

サポートデータを取得する

USB メモリー（別売り）に本機のサポートデータを展開することができます。
通常は使用することはありません。

本機の設定を工場出荷状態に戻す

本機を工場出荷状態（初期化）にすることができます。
本機のすべての設定が初期化され、元に戻すことができないため、ご注意ください。
通常は使用することはありません。

HDD を初期化する

接続された HDD を初期化（フォーマット）します（AS-7000/7200 のみ）。
お買い上げ状態の HDD は、必ず本操作・初期化（フォーマット）を行なってください。

システム管理画面の HDD 操作の「初期化」を押します。

本機に接続された HDD を初期化します

【警告】

- ・初期化を行うと HDD 内のすべてのデータが削除されます
- ・初期化には数十分かかります
- ・初期化中は本機の操作はできません
- ・初期化中は電源を切ったり、USB ケーブルを抜かないでください

確認

キャンセル

確認メッセージが表示されます。

「確認」を押すと、再度確認のダイアログが表示されます。

「OK」を押すと、HDD の初期化（フォーマット）が始まります。



初期化を行なうと、HDD 内のすべてのデータが削除されます。

復旧は出来ませんので、充分ご注意の上、実行ください。

初期化には数分かかります。接続される HDD の容量によって異なります。

初期化中は、本機のいかなる操作も出来ません。

初期化中は、本機や HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜かないでください。

本機や HDD の故障の原因になります。

■ 電源を入れる・電源を切る

電源を入れる

本体正面にある電源ボタンを押します。
起動画面が表示され、数分後にモニタリング画面が表示されます。



お買い上げ後、最初に電源を入れたときは初回設定画面が表示されます。
初回設定については 20 ページをお読みください。

電源を切る

モニタリング画面を表示中に、本体正面の電源ボタン、またはリモコンの [電源] ボタンを押します。

管理パスワードを入力するメッセージが表示されるので、[0] ~ [9] ボタンを使用して管理パスワードを入力し、「OK」を押します。

(管理パスワードの初期設定値：11111)

管理パスワードが正しく入力されると、電源を切るためのメッセージが表示されますので、「電源オフ」を押します。



録画中、上記手順以外の方法で電源を切ると録画データを破壊し、再生不能となる場合があります。



「電源メニュー表示設定」をしないに設定すると、管理パスワードを表示せずに電源オフすることができます。詳しくは、21 ページ「電源メニュー表示」をお読みください。

■ モニタリング画面について

表示について

本機を起動すると、モニタリング画面が表示されます。

カメラのライブ画像の表示はモニタリング画面で行います。

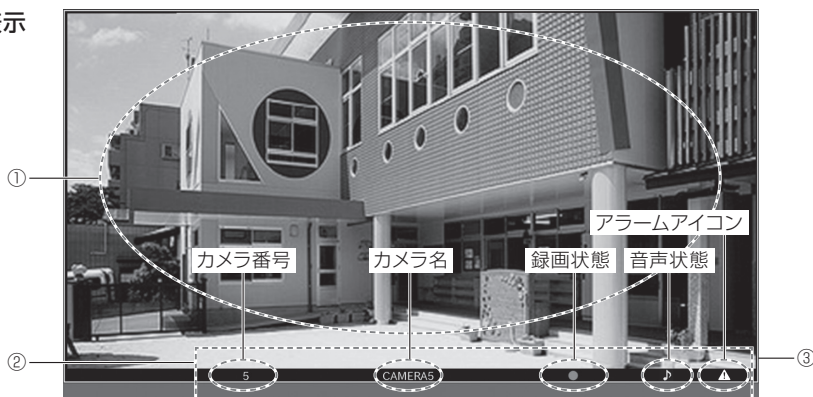
モニタリング画面では、ライブ画像を単画面、多画面、およびシーケンス表示することができます。

また情報表示を行うことで、カメラ名や録画状態を表示することもできます。

情報表示は本機の表示設定より行います。

表示設定については 24 ページをお読みください。

単画面表示



多画面表示 (画面は4画面)



① 画像表示部：ライブ画像が表示されます。単画面、多画面で表示できます。

② 情報表示部：カメラ番号、カメラ名、録画状態、音声状態、アラームアイコンが表示されます。

③ 画像表示枠：単画面・多画面表示中は白く表示されます。シーケンス中は青く表示されます。HTTPアラーム受信した時には、枠が赤くなります。

表示詳細設定で、分割線表示が「しない」になっていると、表示枠が消され、状態表示が行なえません。25ページをお読みください。

音声の出力について

本機で推奨の音声対応カメラをご利用頂くことで、カメラの音声を本機から出力することができます。

音声が出力できる状態のカメラは、音声マーク（♪）がつきます。

カメラの音声を出力するためには以下の設定が必要です。

本機の設定 : 該当カメラの配信フォーマットが H.264、H.265 であること

カメラの設定 : 音声モードが受話であること

音声圧縮方式が AAC、G.726、または G.711 であること



音声を出力するには、カメラ設定の配信フォーマットを [H.264] [H.264(インターネット)] [H.264-2~4] [H.264-2~4(インターネット)] [H.265] [H.265(インターネット)] [H.265-2~4] [H.265-2~4(インターネット)] に設定してください。

一部のi-PRO、Panasonic(i-PRO)社製カメラは、マルチキャストでも音声出力ができます(G.711のみ)。詳細はお問い合わせください。



多画面表示時は、左上のカメラ音声が出力されます。

起動直後やカメラとの通信が切断された直後は、カメラ画像と音声为数秒分ずれることがあります。数分放置されると、ずれが修正されます。

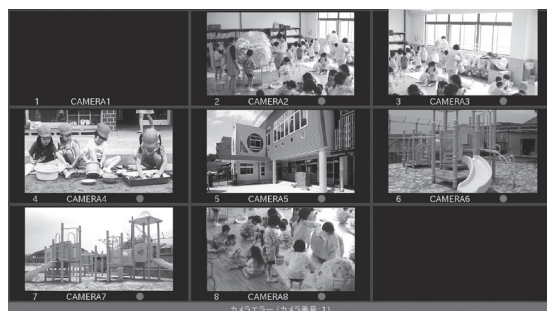
音声の録音には対応していません。

エラー表示について

本機では、モニタリング中にエラーが発生すると、画面下にエラー表示を行います。エラー表示は以下のときに行います。

- ・カメラと通信ができなくなったとき
- ・録画ができなくなったとき
- ・HDD 異常による再起動が行われたとき
- ・HDD が故障したとき

カメラと通信ができなくなったときのエラー表示

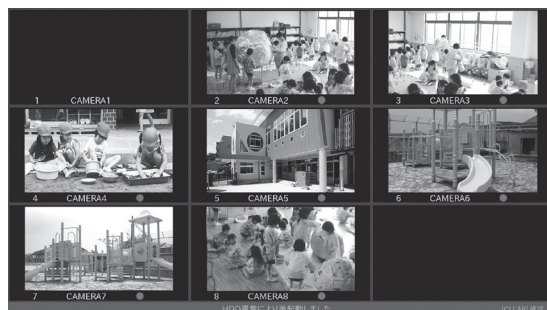


i カメラのエラー時は、「カメラ設定」で登録したカメラ番号が表示されます。
(モニターに表示されている番号ではなく、各カメラを登録したときのカメラ番号)

エラー表示に、「カメラエラー(カメラ番号:○/○/○)」と表示されます。(○はカメラ番号)
カメラのネットワーク接続や電源、ハブのネットワーク接続や電源などを確認してください。正常にカメラ通信ができるようになると、エラー表示は自動的に消えます。

i エラーが発生しているカメラを登録削除しても、エラー表示を消すことができます。

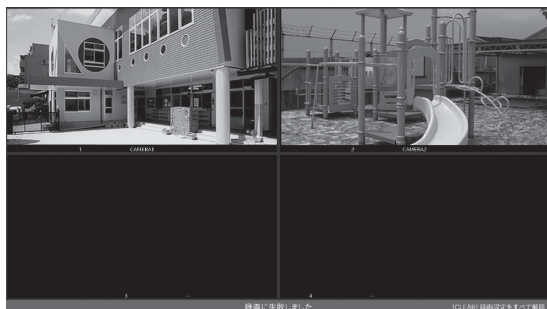
HDD異常による再起動



エラー表示に「HDD 異常により再起動しました」と表示されます。HDD の異常により、本機が再起動しています。[CLEAR] ボタンを押すと、エラー表示が消えます。

i 「HDD 異常により再起動しました」エラーが何度も表示されるときは、HDD との接続異常や HDD 劣化が考えられますので、HDD を交換してください。

録画ができなくなったときのエラー表示



エラー表示に、「録画に失敗しました」と表示されます。録画エラーが発生したら、HDDの接続や電源などを確認してください。正常に録画が行える状態になると、エラー表示は自動的に消えます。



録画エラーは、モニタリング画面でリモコンの [CLEAR] ボタンを押して、録画設定を消すことでも解除できます。再度録画を行うときは、状態の復帰後に録画設定をなおしてください。



本機の電源を不正規な操作で切ったり、本機の電源を入れたまま HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりすると、このエラー表示がされることがあります。そのときは、本機より HDD をフォーマットしなおしてください。

HDDが故障したときのエラー表示



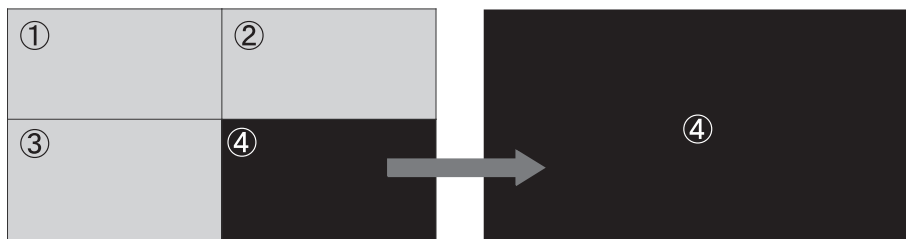
エラー表示に、「HDD が故障しました」と表示されます。録画データの書込や読込が正しく行われない状態が継続して発生しています。[CLEAR] ボタンを押すとエラー表示が消えます。このエラー表示がされたときは、速やかに HDD を交換してください。



本機の電源を不正規な操作で切ったり、本機の電源を入れたまま HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりすると、このエラー表示がされることがあります。そのときは、本機より HDD をフォーマットしなおしてください。

■ 単画面で表示する

カメラの画像を単画面で表示します。



モニタリング画面でリモコンの[1]～[9]ボタンを押すと対応する表示位置のカメラの画像が単画面で表示されます。

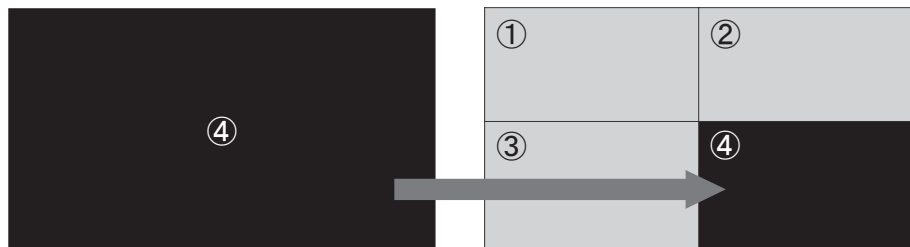
表示位置が10～36のカメラを表示させる場合には、リモコンの[+10]ボタンを押した(20～の場合は2回、30～は3回)後に、[0]～[9]を押してください。



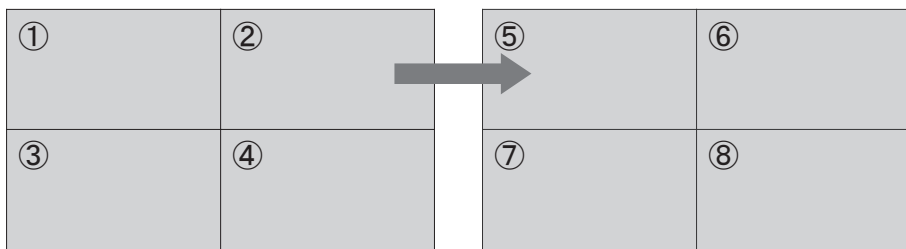
登録されていない表示位置のカメラの画像は選択できません。

■ 多画面で表示する

カメラの画像を多画面で表示します(以下、図は4分割で説明します)。



モニタリング画面でリモコンの[OK]ボタンを押すと、多画面分割が表示されます。



多画面分割表示中に、再度リモコンの[OK]ボタンを押すと、次の多画面分割が表示されます。以降、[OK]ボタンを押す毎に、画面が切り替わって表示されます。



多画面分割数の切り替えについては、62、63ページをお読みください。

■ 多画面分割数を切り替えて表示する

カメラの多画面分割数を切り替えて表示します。

リモコンの [◀◀] (早戻し)、または [▶▶] (早送り) ボタンを押すと、多画面の分割数を切り替えて表示します。

[◀◀] (早戻し): ボタンを押すたびに [16分割] → [12分割] → [9分割] → [8分割] → [6分割B] → [6分割A] → [4分割] → [2分割] → [カスタムレイアウト] → [16分割] の順に分割数が切り替わります (縦表示時は [8分割] → [2分割] → [カスタムレイアウト] → [8分割])。

[▶▶] (早送り): ボタンを押すたびに [16分割] → [カスタムレイアウト] → [2分割] → [4分割] → [6分割A] → [6分割B] → [8分割] → [9分割] → [12分割] → [16分割] → [2分割] の順に分割数が切り替わります (縦表示時は [8分割] → [カスタムレイアウト] → [2分割])。



表示可能な分割数は品番により異なります。

AS-7000 は [4 分割] まで、AS-7200/M/MC は [9 分割] まで、AS-7500M/MC、AS-7800M/MC は [16 分割] まで切り替えが可能です。カスタムレイアウト (レイアウト使用) が、[しない*] になっているときは、分割数の切替えのカスタムレイアウトは自動でスキップされます。

本機では以下のような多画面分割表示が出来ます (丸囲み数字はカメラの表示位置を示します)。

[2 分割]

① (3/5/7/9/11 /13/15/17/19/21 /23/25/27/29/31 /33/35)	② (4/6/8/10/12 /14/16/18/20/22 /24/26/28/30/32 /34/36)
---	--

[4 分割]

① (5/9/13/17/21 /25/29/33)	② (6/10/14/18/22 /26/30/34)
③ (7/11/15/19/23 /27/31/35)	④ (8/12/16/20/24 /28/32/36)

[6 分割 A]

① (7/13/19 /25/31)	② (8/14/20 /26/32)	③ (9/15/21 /27/33)
④ (10/16/22 /28/34)	⑤ (11/17/23 /29/35)	⑥ (12/18/24 /30/36)

[6 分割 B]

① (7/13/19/25/31)	② (8/14 /20/26/32)	
	③ (9/15 /21/27/33)	
④ (10/16 /22/28/34)	⑤ (11/17 /23/29/35)	⑥ (12/18 /24/30/36)

[2分割(縦)]

① (3/5/7/9/11/13) /15/17/19/21/23/25 /27/29/31/33/35)
② (4/6/8/10/12/14) /16/18/20/22/24/26 /28/30/32/34/36)

[8分割(縦)]

① (9/17) /25/33)	② (10/18) /26/34)
③ (11/19) /27/35)	④ (12/20) /28/36)
⑤ (13/21) /29/-)	⑥ (14/22) /30/-)
⑦ (15/23) /31/-)	⑧ (16/24) /32/-)

[8分割]

① (9/17) /25/33)	② (10/18) /26/34)	③ (11/19) /27/35)	④ (12/20) /28/36)
⑤ (13/21) /29/-)	⑥ (14/22) /30/-)	⑦ (15/23) /31/-)	⑧ (16/24) /32/-)

[9分割]

① (10/19) /28)	② (11/20) /29)	③ (12/21) /30)
④ (13/22) /31)	⑤ (14/23) /32)	⑥ (15/24) /33)
⑦ (16/25) /34)	⑧ (17/26) /35)	⑨ (18/27) /36)

[12分割]

① (13/25)	② (14/26)	③ (15/27)	④ (16/28)
⑤ (17/29)	⑥ (18/30)	⑦ (19/31)	⑧ (20/32)
⑨ (21/33)	⑩ (22/34)	⑪ (23/35)	⑫ (24/36)

[16分割]

① (17/33)	② (18/34)	③ (19/35)	④ (20/36)
⑤ (21/-)	⑥ (22/-)	⑦ (23/-)	⑧ (24/-)
⑨ (25/-)	⑩ (26/-)	⑪ (27/-)	⑫ (28/-)
⑬ (29/-)	⑭ (30/-)	⑮ (31/-)	⑯ (32/-)

■ シーケンスして表示する

本機では、カメラの画像を決められた間隔で自動的に切り替えて表示することができます（シーケンス）。

シーケンスを開始すると、以下の順番でシーケンス表示されます。

単画面シーケンス

[①]→[②]→[③]→[④]…[③⑤]→[③⑥]→[①]…

2分割シーケンス

[①②]→[③④]→[⑤⑥]→[⑦⑧]…[③③④]→[③⑤⑥]→[①②]…

4分割シーケンス

[①②③④]→[⑤⑥⑦⑧]→[⑨⑩⑪⑫]…[③③④③⑤⑥]→[①②③④]…

6分割（6分割A / 6分割B）シーケンス

[①②③④⑤⑥]→[⑦⑧⑨⑩⑪⑫]→[⑬⑭⑮⑯⑰⑱]…[⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖]→
[①②③④⑤⑥]…

8分割シーケンス

[①②③④⑤⑥⑦⑧]→[⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯]→[⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔]→[⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘]→
[⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘]→[①②③④⑤⑥⑦⑧]…

9分割シーケンス

[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨]→[⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱]→[⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘]→
[㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛]→[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨]…

12分割シーケンス

[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫]→[⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔]→
[⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛]→[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫]…

16分割シーケンス

[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯]→[⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛]→
[⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞]→[①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯]…



カメラ登録のない表示位置は黒画で表示されます。

1 台もカメラ登録がない画面は自動でスキップされます。
異なる分割数でのシーケンスは出来ません。

シーケンス表示を開始する

単画面、または多画面表示中にリモコンの [戻る] ボタンを押すと表示中の分割数で、シーケンス表示が開始されます。

シーケンス表示を停止する

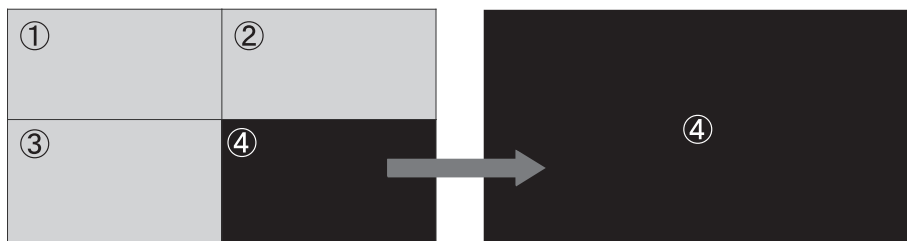
シーケンス表示中にリモコンの [戻る] ボタンを押すとシーケンス表示が停止されます。

■ マウスで操作する

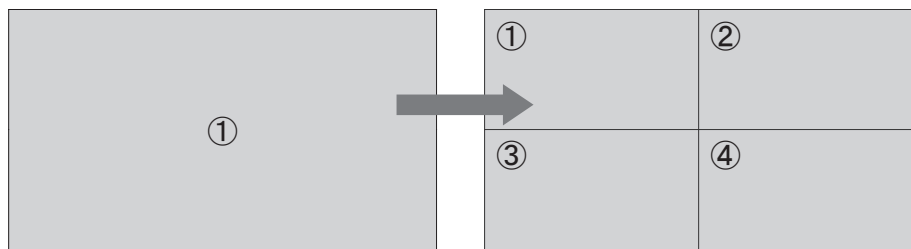
本機はUSBマウス（別売り）を、USBコネクタに挿すことで、マウスでの操作を行うことができます。

i マウスでの操作は、モニタリング画面での操作に限定されます。メニュー画面での操作はサポート外です。また、全てのマウス（ワイヤレス含む）の操作を保証するものではありません。

マウスから左クリックで操作する



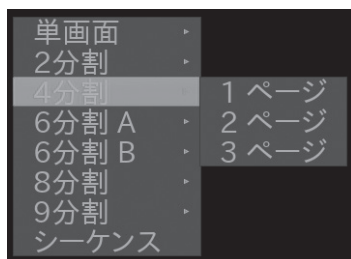
モニタリング画面の多画面分割表示中に、単画面にしたいカメラ映像の上で、マウスを左クリックすると、クリックしたカメラ映像が単画面で表示されます。



モニタリング画面の単画面表示中に、カメラ映像の上で、マウスを左クリックすると、多画面分割で表示されます。

マウスから右クリックで操作する

マウスを右クリックすると、右図のようなコンテキストメニューが表示されます。切り替えたい分割数にカーソルを合わせると、選択可能なページ番号が表示されます。切り替えたいページ番号を左クリックすると、選択した分割ページが表示されます。



i コンテキストメニューのシーケンスを選ぶと、シーケンスの開始・停止が出来ます。

■ カメラを操作する

単画面でカメラ画像を表示しているときに、以下のカメラ操作を行うことができます。

- ・パン／チルト : カメラ画像の水平位置、または垂直位置を調節します。
- ・ズーム (光学) : カメラ画像を望遠表示、または広角表示します。
- ・フォーカス : カメラ画像の焦点を調節します。
- ・プリセット : カメラに登録された、プリセット位置への移動を行います。



本機のパン／チルト／ズーム操作は、連続した動作を行なうことができません。移動する被写体を追うような連続した操作は、本機の仕様上できません。

お使いのカメラ機種によりカメラ操作ができないことがあります。詳しくは、サポートサイトをご確認ください。サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

パン／チルトを操作する

カメラ画像の水平位置、または垂直位置を調節します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 61 ページをお読みください。

リモコンの [↑][↓] ボタンを押して、チルト (垂直) 位置を調節します。

リモコンの [←][→] ボタンを押して、パン (水平) 位置を調節します。

ズームを操作する

カメラ画像を望遠表示、または広角表示します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 61 ページをお読みください。

リモコンの [Zoom] ボタンを押して、ズーム操作します。

＋：カメラの画像を望遠表示します。

－：カメラの画像を広角表示します。

フォーカス进行操作する

カメラ画像の焦点を調節します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 61 ページをお読みください。

リモコンの [Focus] ボタンを押して、フォーカスを調節します。

＋：カメラの焦点を遠くに調節します。

－：カメラの焦点を近くに調節します。

また、リモコンの [AUTO Focus] ボタンを押すと、自動で焦点を調節することができます。

プリセット移動进行操作する

単画面でカメラ画像を表示しているときに、あらかじめカメラに登録されたプリセット移動操作を行うことができます。



お使いのカメラ機種によりプリセット移動操作が出来ないことがあります。
詳しくは、サポートサイトをご確認ください。サポートサイトについては、88 ページをお読みください。

あらかじめカメラにプリセットを登録しておく必要があります。
プリセットの登録は本機からは出来ません。プリセットの登録方法については、カメラの取扱説明書をお読みください。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

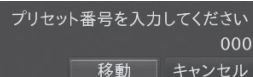
カメラを単画面で表示する方法については、61 ページをお読みください。

リモコンの [▶] (再生) ボタンを押して、右図のダイアログを表示させます。

リモコンの数字キー [0] ~ [9] ([000] はホームポジション)

を使って、呼び出したいプリセット番号を入力、[移動] ボタンを押します。

表示しているカメラが、該当のプリセット位置へ移動します。



■ モニタリング画面をキャプチャして保存する

モニタリング画面にて、現在表示されている画面のキャプチャ（スクリーンキャプチャ）を、USB メモリー（別売り）に保存することが出来ます。

本機の USB コネクタに、USB メモリー（別売り）を挿入し、リモコンの停止ボタンを押して、スクリーンキャプチャの実行確認ダイアログを表示します。

USBメモリーにスクリーンキャプチャーを行います
よろしいですか？

保存日時: 2024年01月01日 00:00:00

ファイル名: 20240101000000.jpg

OK

キャンセル

[OK] を選択すると、スクリーンキャプチャが USB メモリーに保存できます。



スクリーンキャプチャは、モニタリング画面のみで使用できます。



USB メモリーは FAT32 で初期化（フォーマット）してからご使用ください。

正しく画面キャプチャの保存が行えないことがあります。

また、本機以外のデータが残っている USB メモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。

PC にて画面キャプチャ・データを表示するには、拡張子 .jpg に対応したビューワー、アプリケーションが別途、必要です。

USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。

USB コネクタは、端子の向きを確認して正しく接続してください。

■ 再生する

HDD に録画した画像を再生します (AS-7000/7200 のみ)。

再生画像の一時停止や、高速再生ができます。

再生は再生画面より行います。



HDD が接続されていないときには、本画面は表示されません。

メニューを表示し「再生」を押すと再生画面が表示されます。

メニューの表示方法は 18 ページをお読みください。

再生画面について



再生画像表示エリア

録画画像一覧

■年月日

再生を行う録画画像の年月日を選択します。

各項目を選択して [↑][↓] ボタンで値を変更して、[OK] ボタンで確定します。

—表示されているときには、録画データがありません。

■カメラ選択

再生を行うカメラを選択します。

項目を選択して [↑][↓] ボタンで値を変更して、[OK] ボタンで確定します。

—表示されているときには、カメラが選択されていません。

■開始時間 - 終了時間

年月日、およびカメラ選択によって選択された範囲の録画画像の一覧が表示されます。



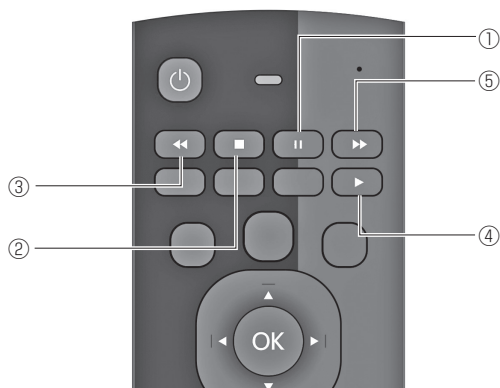
年月日、およびカメラが選択されていないときには、リストは表示されません。

該当の日付、およびカメラを選択しても、録画データが存在しないときにはリストは表示されません。

録画データが多いときに、再生画面を表示したり、日付を変更すると、数秒間、操作ができなくなることがありますが、異常ではありません。

再生中の操作について

再生中の操作はリモコンのボタンを使って行います。
ここではその操作方法を説明します。



- ① **[一時停止]ボタン** : 再生画像を現在の再生位置で一時停止して表示します。
- ② **[停止]ボタン** : 再生を停止します。
- ③ **[早戻し]ボタン** : 再生画像を早戻し再生します。早戻し再生中に操作すると再生速度を切り替えて再生します。
- ④ **[再生]ボタン** : 再生画像を順方向に等倍再生します。
- ⑤ **[早送り]ボタン** : 再生画像を早送り再生します。早送り再生中に操作すると再生速度を切り替えて再生します。

再生を開始する

開始時間 - 終了時間の録画画像一覧より、再生したい時刻を選択して [OK] ボタンを押します。

再生画像表示エリアに該当時刻の再生画像が表示されます。



[再生] ボタンを押しても再生を開始できます。

再生を停止する

再生中に [停止] ボタンを押します。

再生画像表示エリアの再生画像が表示されなくなります。

再生を一時停止する

再生中、早戻し再生中、または早送り再生中に [一時停止] ボタンを押します。

再生を再開するには [再生] ボタンを押します。

早戻し再生する

再生中に [早戻し] ボタンを押します。◀◀X2再生が開始されます。
 早戻し再生中に[早戻し]ボタンを押すと再生速度が◀◀X2 → ◀◀X4と切り替わります。
 最大◀◀X32再生ができます。

早送り再生する

再生中に [早送り] ボタンを押します。▶▶X2再生が開始されます。
 早送り再生中に[早送り]ボタンを押すと再生速度が▶▶X2 → ▶▶X4と切り替わります。
 最大▶▶X32再生ができます。

連続再生

再生画像の終了時刻になると、自動的に次の録画データの開始時刻から再生を行います(連続再生)。

録画された時刻に従い最大 1 日分の録画データを連続して再生できます。
 早送り再生中は速度を維持したまま連続再生を行います。



早戻し再生中、連続再生は行いません。

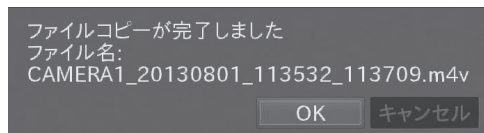
録画ファイルのコピー（取り出し）について

本機の USB 端子に USB メモリー（別売り）を挿入して、本機の録画データファイルをコピーすることが出来ます。

USB メモリーを接続します。

コピーを行ないたいデータを [録画画像一覧] より選択します。

データを選択した状態で、[ファイルコピー] を押すと、コピーが開始されます。



コピーが完了すると完了メッセージが表示されます。

USB メモリーを取り外してください。コピーした録画データは、PC にて再生することができます (PC に予め、汎用動画再生用ソフトウェアがインストールされている必要があります)。



コピー中は本機の操作ができません。

コピーに要する時間は、ファイル内容により時間がかかります。
1GB あたり 5 分程度で、ファイルによっては数十分かかる場合もあります。

USB メモリーは初期化（フォーマット）してからご使用ください。

正しく録画データのコピーが行えないことがあります。

また、本機以外のデータが残っている USB メモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。

PC にて録画データを再生するには、拡張子 mov、または m4v に対応したコーデック、及び動画プレーヤーが必要です。

USB メモリーは FAT32 で初期化（フォーマット）してからご使用ください。

正しく設定データのセーブが行えないことがあります。

また、本機以外のデータが入っている USB メモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。

H.265 録画データの再生には、H.265 に対応したコーデック、及び H.265 に対応した動画プレーヤーが必要です。ご注意ください（標準的な Windows コンポーネントでは、再生出来ません）。

USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。

USB コネクタは端子の向きを確認して正しく接続してください。

録画画像一覧の表示について

録画画像の一覧表示には再生画面を表示したときに正しく録画されている時間ののみ表示されます。

以下のような録画画像は表示されません。

- カメラと通信ができなかったときの画像。
- 不正規に本機の電源を切ったときの画像（最大 1 時間分）。
- HDD と通信ができなかったときの画像。
- 本機の電源が切れているときの画像。
- HDD の容量が不足したことにより、上書きされた画像。



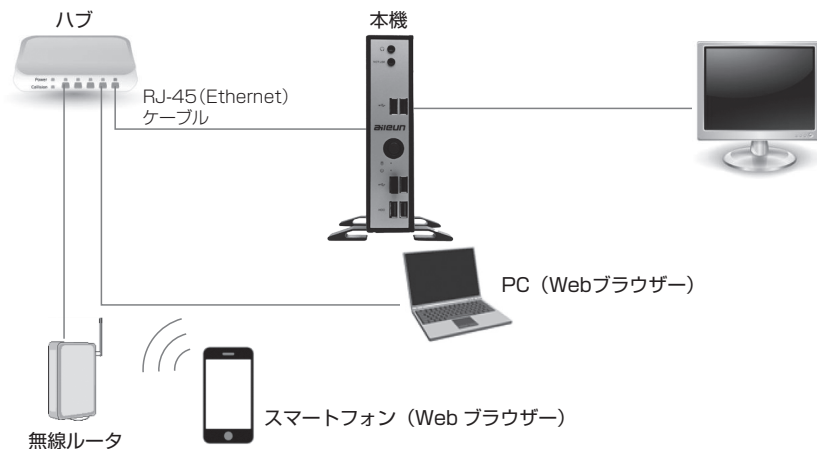
録画を行ったあとに、本機の日時を過去の時刻に戻すと、録画データの上書きが最古のデータから行われません。

■ PC からの操作

本機は、PC の Web ブラウザーより、本体の操作が可能です。
ネットワークを介して操作を行うので、付属の無線リモコンが届かない場所からの操作も可能です。

スマートフォン用の画面も用意してありますので、無線リモコンとしてもご利用頂けます。
詳しくは、「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

■システム構成



カメラ映像の閲覧や、録画データの再生は行なえません。



「取扱説明書 ネットワーク編」のダウンロードについては、
76 ページをお読みください。

PC の環境と Web ブラウザー

本機能のご利用には以下のシステム環境が必要です。

O/S	Windows® 10/11 Professional 32 ビット日本語版、64 ビット日本語版
CPU	Intel® Celeron® 2.0GHz 以上推奨
メモリー	1GB以上
インターフェース	10/100Mbps のネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。
推奨 Web ブラウザー	Microsoft® Edge 日本語版



PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定頂く必要があります。

以降の説明は、Windows® 10 Professional と Microsoft® Edge にて行ってまいります。

Web ブラウザーの操作

1. PC の Web ブラウザーを起動します。
2. 本機に設定してある IP アドレスを、Web ブラウザーのアドレスボックスに入力します。
http:// [本機に設定してある IP アドレス]
例) IP アドレス 192.168.0.12 のとき http://192.168.0.12/



HTTP ポート番号が「80」から変更されている場合は、「http:// [本機に設定してある IP アドレス]: ポート番号」をアドレスボックスに入力してください。

例) ポート番号 8000 http://192.168.0.12:8000

3. [Enter] キーを押すと、ログインの認証画面が表示されます。
ユーザー名、パスワードを入力してください。



初回のユーザー名は「admin」、パスワードは「11111」です。
セキュリティ確保のために、「ユーザー管理」で変更頂きますようお願い致します。

4. 認証の後に、以下のような画面が表示されます。



- ① Web リモコン：本体やカメラの操作を行います。
 ②ユーザー管理：Web ブラウザーにログインするための、ユーザー名とパスワードを設定します。
 ③システム管理：設定データのアップロード、ダウンロード、ソフトウェアのバージョンアップを行います。
 ④メンテナンス：「取扱説明書 ネットワーク編」のダウンロードや、「設定ファイル作成ツール」アプリケーションのダウンロードを行います。
 ⑤各画面表示部：①～④の選択に応じて、表示されます。

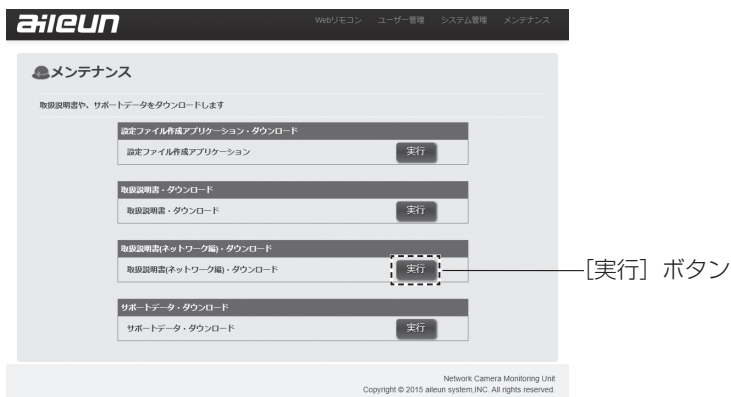


各画面・操作については、「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

取扱説明書 ネットワーク編のダウンロード

以下に、「取扱説明書 ネットワーク編」のダウンロード方法をご説明します。

1) [メンテナンス] を選択します。以下のような画面が表示されます。



2) 取扱説明書 ネットワーク編・ダウンロードの実行ボタンを押してください。



実行確認のダイアログで [OK] を押すと、保存先の指定とダウンロードが開始されます。



取扱説明書は、PDF ファイルです。お読みになるには、アドビシステムズ社の Adobe Acrobat Reader 日本語版が必要です。



上記に記載されている以外の機能、画面、操作については、ダウンロード頂いた「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。
また、最新版は随時、サポートサイトに公開していきます。
サポートサイトについては、88 ページをお読みください。



Web ブラウザーの表示画面や機能については、バージョンアップにより、上記記載とは異なることがあります。最新の「取扱説明書 ネットワーク編」をお読みください。

付録

■ 設定項目一覧

表示設定 (AS-7200)

設定項目	値	初期設定値
カメラ名	—、(カメラ名1)～(カメラ名9)	
情報表示	する(大)／する(中)／する(小)／しない	する(大)
シーケンス間隔	5～60(秒)	10(秒)
ライブ映像画面フィット	する／しない	しない
分割線表示	する／しない	する
スタートモニター(分割数)	単画面／2分割／2分割(縦)／4分割／4分割(縦)／6分割A／6分割B／8分割／8分割(縦)／9分割／カスタムレイアウト／カスタムレイアウト(縦)	9分割
スタートモニター(シーケンス)	する／しない	する
カスタムレイアウト(レイアウト使用)	しない、する	しない
カスタムレイアウト(縦分割数)	1分割,2分割,3分割,4分割,5分割,6分割	6分割
カスタムレイアウト(横分割数)	1分割,2分割,3分割,4分割,5分割,6分割	6分割
ライブ映像背景色	黒、青	黒

アラーム設定

設定項目	値	初期設定値
HTTP アラーム受信	する／しない	しない
アラーム表示時間	5～60(秒)	10(秒)
WEB ユーザー認証	する／しない	する
アラーム枠表示	する／しない	しない
アラームアイコン	する／しない	しない
アラーム音	する／しない	しない
アラームカメラ表示切替	する／しない	しない

録画設定

設定項目	値	初期設定値	
カメラ名	任意	—	
録画方法	連続(常時)／スケジュール	連続(常時)	
録画容量節約	しない／する	しない	
スケジュール	曜日	月、火、水、木、金、土、日	日
	開始時間	00:00～24:00(30分単位)	09:00
	終了時間	00:30～翌08:00(30分単位)	19:00

再生

設定項目	値	初期設定値
年	—、録画した年	—
月	—、録画した年に順ずる月	—
日	—、録画した年月に順ずる日	—
カメラ選択	—、カメラ名	—
開始時間 - 終了時間	録画した時間の一覧	なし

カメラ設定 (詳細設定)

設定項目	値	初期設定値
カメラ名	任意	なし
ユーザー名	任意	i-PRO : admin パナソニック カメラ BB : admin00 i-PROおよびBB-S : admin SONY : admin AXIS : root CANON : admin ※2 JVC ケンウッド : admin ELMO : admin TOA : admin
パスワード	任意	i-PRO : admin1111 パナソニック カメラ BB : admin11 i-PROおよびBB-S : admin111※1 SONY : admin AXIS : admin11 CANON : admin111 ※2 JVC ケンウッド : jvc ELMO : elmo TOA : guest
アドレス	任意	なし
ポート番号	1 ~ 65535	80
配信フォーマット	M-JPEG/H.264/H.265	M-JPEG
フレームレート	5、10、15、20、25、30	10
画像サイズ	320×240、640×360、640×368、640×480、 640×640、1280×720、1280×960、1280×1280、 1920×1080、480×270、960×540	640 × 480
日時表示	する/しない	する
上下反転	する/しない	しない

※ 1 パナソニック社製カメラのユーザー認証の初期設定変更に伴い、本機「かんたん設定」での登録時は、パスワード「admin1111」がカメラに設定されます。

対象 : i-PRO カメラ v 2.40 以上、BB-S カメラ v4.60 以上

(対象以前のバージョンのカメラについては、現行通り、パスワード : 12345 で登録されます。)

※ 2 キヤノン製カメラの一部は、ユーザー名 : root、パスワード : admin11 になっているものがあります。

本体設定

設定項目	値	初期設定値
IP アドレス	任意	192.168.0.12
サブネットマスク	任意	255.255.255.0
ゲートウェイ	任意	192.168.0.1
HTTP ポート	1 ~ 65535 (使用中のポートを除く)	80
日時	(設定範囲 2024/1/1 ~ 2039/12/31)	現在日時
管理パスワード	任意	11111
カメラ時刻補正	しない/する	しない(製品品番により異なります)
電源メニュー表示	する/しない	する
音声出力先	HDMI/Display Port/ ミニジャック	HDMI
DNS サーバーアドレス	任意	なし
NTPサーバーアドレス	任意	なし

■ 故障かな?! と思ったら

修理をご依頼される前に、この表で現象・症状をお確かめください。

これらの対策をしても直らない時や分からない時、この表以外の現象・症状が起きた時または工事に関係する内容の時は、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象・症状	原因・対策	参考頁
電源が入らない	電源プラグがACコンセントに確実に接続されているか、確認してください。	
	付属のACアダプター、電源ケーブルが、本体に確実に差し込まれているか、確認してください。	
モニターにカメラ画像が表示されない	カメラのレンズキャップが外れているか、確認してください。	
	カメラや接続機器の電源が入っているか、確認してください。	
	ケーブルは正しく接続されているか、確認してください。	
	モニターの輝度調整、コントラスト調整が正しく設定されているか、確認してください。	
画面が欠けて表示される	モニターの表示/領域のぼらつきによるもので、故障ではありません。	
画面がぼやける	カメラのレンズにゴミやほこりが付着していないか、確認してください。	
	カメラのフォーカスがあっているか、確認してください。	67
録画できない	録画設定されているか、確認してください。	29
	スケジュールは正しく設定されているか、確認してください。	30
モニターに表示されるカメラの画像、文字がブレて見える	映している被写体や、接続しているモニターによっては、画像、文字がブレて見えることがあります。機器仕様によるもので、故障ではありません。	
再生できない	画像が録画されているか、HDD内に録画された画像があるか、確認してください。	69
	録画したデータの保存されている HDD が接続されているか、HDD の接続と、HDD 内に録画された画像があるか、確認してください。	17
再生操作しても動作しない	極端に時間の短いデータを再生したときなどに再生操作ができなくなることがあります。 再生を一度停止してから、再度再生を行ってください。	
再生画面のカメラ選択でカメラ名ではない値が表示される	本機にて録画を行ったカメラを登録削除していませんか？ 登録削除されたカメラのカメラ名は、本機独自の文字列で表示されます。 本機の仕様であり、異常ではありません。 カメラ選択で文字列を選択すると、該当の録画データの再生ができます。	
時刻がずれる	内蔵バックアップ電池が消耗している可能性があります。 内蔵バックアップ電池の消耗目安は 5 年です（寿命は使用条件によって短くなる場合があります）。	
数秒間、録画されていないことがある	お使いのネットワーク環境により、カメラとの接続が不安定になっていないか、確認してください。 ネットワーク環境を見直してください。 また、録画するカメラのフレームレートや画像サイズを下げることで改善することがあります。	36
HDD を接続して、「録画設定」や「再生」が押せる状態になっているのに録画されない	推奨品以外の HDD を接続していないか、確認してください。	
	HDD が EXT4 でフォーマットされているか、確認してください。	
録画画像に音声がない	本機は画像の録画のみで、音声の録音は致しません。	58

現象・症状	原因・対策	参考頁
リモコンで操作ができない	乾電池が入っているか、確認してください。	
	乾電池が消耗していないか、確認してください。	
	乾電池の＋と－の向きが間違っていないか、確認してください。	
	本体前面の USB コネクタに、リモコンの受信ユニットが正しくささっているか、確認してください。	
	リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色つきガラスも含む）などが無い、確認してください。	
	本体前面の USB コネクタにささっている受信ユニットと、付属のリモコンは、1対1でペアリングがとれています。他の機体に付属のリモコンでは操作出来ません。	
	リモコンの受信ユニットを抜き差ししてください。	
電源ケーブルの被覆が傷んでいる	電源ケーブル・コネクタ・電源プラグが傷んでいます。 そのままの状態を使い続けると、感電または火災の原因になります。 直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。	
使用中、電源ケーブル・コネクタ・電源プラグの一部が熱い		
使用中、電源ケーブルを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする		
パナソニック BB シリーズのカメラにおいて、カメラ設定ができない	カメラの CGI コマンドインターフェース設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。 詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。	
長期間電源を抜いた状態にしていたなどで、起動画面で停止してしまい起動しない	本体の「電源」ボタンを押して再起動させてください。 再起動後は本機の現在時刻を再度設定してください。 それでも起動しない場合は、本機の内蔵バックアップ電池の交換が必要です。 販売店までお問い合わせください。	
画面がずれて表示されたり、はみ出して表示される	お使いのモニターまたは、モニターとの接続ケーブルが、本機が必要とする仕様を満たしていない可能性があります。 弊社推奨品以外の映像分配器やディスプレイ延長器が接続されていないか、確認してください。 本機に対応のモニターで正しく表示されない場合は、モニターやケーブルが故障している可能性があります。	15
画面が表示されない	お使いのモニターや、モニターとの接続ケーブルが本機に対応されていない可能性があります。 本機に対応のモニターで正しく表示されない場合は、モニターやケーブルが故障している可能性があります。	15
再生画像が正しく更新されない	ご使用の環境・設定により、本機の性能を超えたときに、再生画像が正しく表示されない場合があります。カメラの画像サイズや、フレームレートを下げることで改善できます。	36
ライブ音声が出力されない	①お使いのカメラは弊社指定の音声対応カメラですか？（最新の情報はサポートサイトをご確認ください） ②音声出力させたいカメラは単画面、または多画面の左上に表示されていることを確認してください。 ③情報表示設定を「する」にしたときに音声マーク（♪）が表示されていることを確認してください。表示されていない場合、カメラの音声設定が正しく行なわれているか確認してください。表示されている場合は、音声出力設定が正しい出力先に設定されているか、または出力先の音量が正しく設定されているか確認してください。	51 58
マルチキャストの映像が表示されない	お使いのカメラは弊社指定のマルチキャスト対応カメラですか？ 本機では、i-PRO、Panasonic i-PROシリーズ、SONY、AXIS、JVCケンウッド、TOA、三菱電機製カメラ、及び三菱電機インフォメーションネットワーク製ネカ録の、マルチキャスト配信に対応しています（弊社指定カメラのみ）。 マルチキャスト対応検証済みのカメラは、標準品とは異なりますので、詳しくはお問い合わせください。	
	PC にて、対象のカメラにアクセスし、マルチキャスト配信が出来るように設定をする必要があります。	48
	マルチキャストの映像は、AS-7200MC/7500MC/7800MCのみ取得できます。	

エラーメッセージと対応方法

エラーメッセージ	原因と対策
スケジュールの時間が重複しています もう一度確認して、設定保存を行ってください	同じ時間帯に設定されているスケジュールが複数ある場合は、設定保存できません。
録画データの再生中にエラーが発生したため再生できません	録画データが、上書きにより削除された可能性があります。上書きされた録画データは再生することはできません。また本機以外で再生ファイルを操作した場合は正しく再生できなくなることがあります。本エラーが多発する場合、HDD が故障している場合があります。ご使用の環境・設定により、本機の性能を超えたときに、本エラーが表示されることがあります。カメラの画像サイズや、フレームレートを下げることで改善できます。
カメラ名を空欄にすることはできません カメラ名を入力して、設定保存を行ってください	カメラ名には 1 文字以上設定してください。
カメラのネットワーク設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	カメラのネットワーク設定には以下は設定できません。 IP アドレス <ul style="list-style-type: none"> ・255 を超える値 ・ネットワークアドレス ・ブロードキャストアドレス ・クラス D/ クラス E ・ループバックアドレス ・本機の IP アドレスと同じアドレス ・本機のゲートウェイと同じアドレス ・以下の IP アドレス <ul style="list-style-type: none"> 192.168.0.10 192.168.0.90 192.168.0.253 192.168.100.1 192.168.0.2 192.168.14.1 192.168.1.1 0.0.0.0 ポート番号 <ul style="list-style-type: none"> ・1 ～ 65535 以外の値
カメラの設定に失敗しました カメラやHUBの接続を確認して、 もう一度設定保存を行ってください	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・カメラの電源が入っていること。 ・カメラの LAN ケーブルが接続されていること。 ・ハブの電源が入っていること。 ・ハブの LAN ケーブルが接続されていること。 ・カメラのユーザー名、パスワードが正しいこと。 ・カメラが BB で始まる品番の場合は、カメラの CGI コマンドインターフェイス設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。 ・変更しようとした IP アドレスがすでに他の機器で使用されていないこと。 ・カメラに設定できない値でないこと。 詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。

エラーメッセージ	原因と対策
カメラの登録に失敗しました カメラや HUB の接続を確認して、 もう一度登録を行ってください	<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラの電源が入っていること。 ・カメラの LAN ケーブルが接続されていること。 ・ハブの電源が入っていること。 ・ハブの LAN ケーブルが接続されていること。 ・カメラのユーザー名、パスワードが正しいこと。 ・カメラが BB で始まる品番の場合は、カメラの CGI コマンドインターフェース設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。
カメラを確認してください	<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラの電源が入っていること。 ・カメラの LAN ケーブルが接続されていること。 ・ハブの電源が入っていること。 ・ハブの LAN ケーブルが接続されていること。 ・カメラが初期化されていること。
日時設定が正しくありません もう一度確認して、適用を行ってください	日時が使用可能な範囲で設定されていることを確認してください。
ネットワーク設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	<p>ネットワーク設定には以下は設定できません。</p> <p>IP アドレス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・255 を超える値 ・ネットワークアドレス ・ブロードキャストアドレス ・クラス D/クラス E ・ループバックアドレス ・既登録カメラと同じアドレス ・以下の IP アドレス <ul style="list-style-type: none"> 192.168.0.10 192.168.0.90 192.168.0.253 192.168.100.1 192.168.0.2 192.168.14.1 192.168.1.1 0.0.0.0 <p>サブネットマスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・255 を超える値 ・不正なサブネットマスクの値 ・255.255.255.255 ・255.255.255.254 <p>ゲートウェイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オクテット単位で 255 を超える値 ・ネットワークアドレス ・ブロードキャストアドレス ・クラス D/クラス E ・ループバックアドレス ・変更後の本機の別ネットワーク ・変更後の本機の IP アドレスと同じアドレス ・既登録カメラと同じアドレス ・以下の IP アドレス <ul style="list-style-type: none"> 0.0.0.0
設定した HTTP ポートは本機では使用出来ません。 もう一度設定して、設定保存を行ってください。	HTTP ポート設定には、以下は設定出来ません。 本機で使用中のポート、49153、65535 を超える値。

エラーメッセージ	原因と対策
管理パスワードは5桁で入力する必要があります もう一度確認して、設定保存を行ってください	管理パスワードは0～9の数字5桁で入力してください。
シーケンス表示間隔設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	シーケンス表示間隔設定には 5 ～ 60 の秒数を数値で設定してください。
ユーザー名とパスワードを空欄にすることはできません ユーザー名とパスワードを入力して、設定保存を行ってください	ユーザー名、およびパスワードには 1 文字以上入力してください。
設定データのセーブに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ USB メモリーが正しく挿入されていること。 ・ USB メモリーがロックされていないこと。 ・ FAT32 フォーマット且つ、暗号化されていないこと。
設定データのロードに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ USB メモリーが正しく挿入されていること。 ・ USB メモリーに本機の設定データがあること。 ・ FAT32 フォーマット且つ、暗号化されていないこと。
バージョンアップに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ USB メモリーが正しく挿入されていること。 ・ USB メモリーに本機のファームウェアがあること。 ・ FAT32 フォーマット且つ、暗号化されていないこと。 ・ ファームウェアのコピー先がルートフォルダー直下であること。 ・ ファームウェアのファイル名が正しいこと。
管理パスワードが正しくありません	管理パスワードを確認して、正しいパスワードを入力してください。
HDD との通信に失敗しました USB ケーブルの接続や HDD の電源を確認してください	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HDD が正しく USB 接続されていること。 ・ HDD の電源が入っていること。 ・ 推奨品の HDD を使用していること。 <p>本エラーが多発する場合、HDD が故障している場合があります。</p>
初期化を行なう HDD が見つかりません USB ケーブルの接続や HDD の電源を確認してください	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HDD が正しく USB 接続されていること。 ・ HDD の電源が入っていること。 ・ 推奨品の HDD を使用していること。
初期化を行なう HDD は録画中です 録画を停止してから、再度初期化を行なってください	録画中は HDD 初期化はできません。 録画設定より録画を一度停止してから再度初期化を行なってください。
HDD の初期化に失敗しました USB ケーブルの接続や HDD の電源を確認してください	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HDD が正しく USB 接続されていること。 ・ HDD の電源が入っていること。 ・ 推奨品の HDD を使用していること。
録画に失敗しました	HDD との接続や、HDD の電源をご確認ください。正常に録画が行える状態になると、エラー表示は自動的に消えます。 詳しくは、60 ページをお読みください。
HDD 異常により再起動しました	HDD との間で録画データの書込や読込の異常が発生したため、再起動を行いました。[CLEAR] ボタンを押すとエラー表示が消えます。
HDD が故障しました	HDD との間で録画データの書込や読込が正しく行われたい状態が複数回発生したため、録画が出来ない状態になっています。 [CLEAR] ボタンを押すとエラー表示が消えますが、このエラー表示がされたときは、速やかに HDD を交換してください。 詳しくは、60 ページをお読みください。

用語集

用語	意味
HDD	ハードディスクドライブの略称です。本機では外付けHDDに画像データを録画します。
EXT4	信頼性の高い、ファイルシステムのひとつです。
H.264	高解像度 (HD) デジタルビデオのための規格です。H.264規格に準拠した設定でビデオ圧縮した場合、MPEG-2 (DVDの規格) の約半分の容量で作成することができます。
H.265	高解像度デジタルビデオのための最新の圧縮技術の規格です。H.264規格のものよりも、更に容量を圧縮出来る場合があります。
M-JPEG	動画の録画方式の一つで、各フレームごとの画像をJPEG圧縮したものを連続して録画しています。
PoEハブ	Power over Ethernet。LAN ケーブルから電源を供給できるハブのことです。
RJ-45	ケーブルをつなぐコネクタ形状の一つです。本機ではEthernetケーブルを接続するときに使います。
G.726	音声コーデックの規格のひとつです。
G.711	音声コーデックの規格のひとつです。
NTP サーバー	時刻を配信しているサーバー。
DHCP サーバー	インターネットなどに一時的に接続するPCへ、IPアドレスなど必要な情報を自動的に発行するサーバー。
DNS	ドメイン・ネーム・システムの略です。IPアドレスとドメイン名の対応を管理する仕組みのこと。IPアドレスは単なる数字の羅列なので、より扱いやすいアルファベットや数字を使ったドメイン名という意味のある文字列に変換して、通信を行うことが出来ます。
DNS サーバー	IPアドレスとドメイン名の対応付けを行うサーバーのこと。
ONVIF	オープン ネットワーク ビデオ インターフェース フォーラムの頭文字で、ネットワークカメラ製品のインターフェースの規格標準化フォーラムです。

仕様

基本仕様

■主な定格

登録カメラ台数	最大 36 台 (品番によってカメラ台数は異なります)
表示能力	画像サイズ : 1920 × 1080 カメラ26台 各30fps / カメラ36台 各20fps ※環境によります
表示レイアウト (品番によって異なります)	単画/単画×36シーケンス 2分割/2分割×18シーケンス 4分割/4分割×9シーケンス 6分割(A,B)/6分割(A,B)×6シーケンス 8分割/8分割×5シーケンス 9分割/9分割×4シーケンス 12分割/12分割×3シーケンス 16分割/16分割×3シーケンス 2分割(縦)/2分割(縦)×18シーケンス 8分割(縦)/8分割(縦)×5シーケンス カスタムレイアウト/カスタムレイアウト(縦)
モニター	出力端子 HDMI × 1 または Display Port × 1 択一 最大解像度 1920 × 1080 (フルHD)
録画 (AS-7000/7200のみ)	録画カメラ台数 9台 (AS-7000は4台) 録画先 USB3.0で接続された推奨HDD ファイルシステム Ext4 録画日数 特定条件下でカメラ9台×30日分 (HDD2TB接続時)
LAN ポート	RJ-45 100/1000BASE-T
動作温度	0~40℃
電源	DC19V (専用ACアダプター AC100~240V 50/60Hz) 65W以下
寸法	本体 40mm×200mm×165mm (スタンド含まず)
重量	1,450g (ACアダプター含まず)

■対応カメラ（2024年3月現在）

i-PRO	WJ-GXE500、WV-B51300、54300、61300、61301、65300、65301、65302、71300、WV-S1130、1135、1136、1510、1536、2130、2135、2136、2536、3130、32302、3530、35302、4156、4176、4556、4576、61300、61301、61302、65300、65301、65302、6532、65340、66300、7130、WV-SUD638、WV-U1130、11300、1132、1142、1532、1542、2130、21300、2132、2140、2142、2530、2532、2540、2542、WV-X15300、25300、35302、6533	
Panasonic	カメラ BB	BB-HCM100、110、511、515、527、531、547、580、581、701、705、715、735、BB-SC364、382、384、BB-SP104W、BB-ST162、165、BB-SW172、174W、175、374
	i-PRO	DG-NF282、302、DG-NP244、304、502、DG-NS202A、DG-NW502S、960、WJ(DG)-GXE100、500、WV(DG)-S1110、1111、1112、1115、1116、1130、1131、1135、1136、1510、1511、1515、1516、1531、1536、2110、2111、2115、2116、2130、2131、2135、2136、2511、2531、2536、3110、3130、3510、3530、4150、4156、4176、4550、4556、4576、6110、6130、6111、6131、6530、6532、7130、WV(DG)-SC385、386、387、588、WV(DG)-SF132、135、138、334、335、438、539、WV(DG)-SFN110、130、310、311、480、531、611、631、WV(DG)-SFV110、130、311、481、531、611、631、WV(DG)-SP102、105、304、305、509、WV(DG)-SPN310、311、531、611、631、WV(DG)-SPW310、311、611、631、WV(DG)-SUD638、WV(DG)-SW155、158、314、316、355、395、396、397、458、559、598、WV(DG)-U1113、1114、1133、1134、1533、2114、2134、WV(DG)-X1534、2232、2533、4171、4571、6511、6531、6533
AXIS	M1004-W、1011、1025、1034-W、1045、1054、1055、1065、1075、M1103、1104、1113、1114、1124、1125、1135、1144、1145、M2014-E、2025、2035、M3006、3011、3014、3024、3025、3044、3045、3064、3065、3075、3085、M3104、3105、3113、3114、3115、M3203、3204、M5013、5014、5054、5065、5074、5075、M5525、M7001、7011、P1204、1214、P1311、1343、1344、1346、1353、1354、1355、1364、1365、1375、P1405、1425、1435、1445、1455、1465、P3214、3215、3225、3235、3245、3265、P3301、3304、3343、3344、3346、3353、3354、3363、3364、3365、3374、3375、3384、P3925、3935、P5414、5415、P5512、5514、5515、5522、5532、5534、P5624、5635、5654、5655、Q1602、1604、1614、1615、1635、1645、Q1700、1755、1765、1775、1785、Q1941、1951、1961、Q3505、3515、Q3615、Q6042、6044、6054、6055、6075、Q6115、6125、6135、6155、Q6215、6225、Q7401、7404、7411、Q8414、V5915、5925	
SONY	SNC-CH110、120、140、160、180、210、220、240、260、280、SNC-CX600、600W、SNC-DH110、120、140、160、180、210、220、240、260、280、SNC-EB600、600B、602R、630、630B、632R、640、642、SNC-EM600、602R、630、632R、641、SNC-RS86N、SNC-VB600、600B、630、632、635、640、642、SNC-VM600、600B、602R、630、632R、642、SNC-WR600、602、630、632、SNC-XM631、632、SNC-ZB550、SNC-ZM550、SNT-EX101E、104	
CANON	VB-C500、60、VB-H41、43、45、47、610、630、651、652、710、730、751、760、761、VB-M40、42、44、46、50、600、620、640、641、700、720、740、741、VB-R10、11、12、13、VB-S30、31、32、800、805、820、900、905、910、920	
ELMO	ESN-H2300、2500、2500VP、8500WP、9300、9500	
JVCケンウッド	VN-H128、137、157、168、228、237、257、268、28、328、37、57、678	
TOA	N-C3100、3120、3200、3220、3300、3420、3500、3700、3820、N-C5120、5130、5150、5220、5230、5250、5420、5430、5432、5442、5450、5500、5700、5820、5830、5850	
三菱電機	NC-7000、7020、7300、7620、7820、NC-8020、8620、8820	

■ ONVIF 対応カメラ (2024年3月現在)

ACTi	V21、V2221、V2224
BOSCH	NDV-3502-F02、NDP-4502-Z12C、NDP-5512-Z30L
CEPSA	IPD-IZ42212T、IPD-W02230R-DZ、IPD-WD1236R
DAHUA	DH-IPC-HDBW2231EN-S-S2、DH-SD22204TN-GN、DH-SD22204UEN-GN、DH-SD1A203TN-GN
DX アンテナ	CNE3CBZ1
GeoVision	GV-ABL2702、GV-BX2700、GV-PTZ5810-IR、GV-TDR2704
GRASPHERE	GJ-IP4225PT-IR、GJ-IP2543FX-IRWDS、GJ-IP2617BFX-THS/PA3、GJ-IP2721GVF-IRZ、GJ-IP2821GVF、GJ-IP1217BFX-THS/PA6、GJ-IP2636BFX-TH/PA15
Hanwha	QNO-6072R、QND-6082R、QNP-6320R、QNV-6082R、XNP-6040H、XNP-6120H、XNP-6400RW
HIK VISION	DS-2CD2425FWD-I、DS-2DE4A225IW-DE、DS-2CD2622FWD-IS、DS-2DE4220IW-DE、DS-2CD2722FWD-IS、DS-2CD2625FWD-IZS、DS-2CD2626G2-IZS、DS-2CD2721G0-IZS、DS-2DE2A204IW-DE3、DS-2CD2725FWD-IZS、DS-2CD2726G2-IZS
Honeywell	HBW4PER2
IDIS	DC-D4236WRX、DC-S3283WHX、DC-T4233WRX、DC-Y6516WRX-A
NSS	NPV-4065CD、NSC-SP942-2M、NSC-SP942M-4M、DS-2TD1217B-6/PA
SHARP	YK-B021C、YK-B021F、YK-B081F、YK-D021B、YK-D081F、YK-P02AG
UNV	IPC32324EBR-DPZ28、IPC3232SB-ADZK-IO
VIVOTEK	IB9367-EHT-V2、IB9368-HT、IB9369、IT9360-HF2、FD9166-HN、FD9167-HT-V2、FD9366-HV、FD9367-EHTV-V2、FD9368-HTV、FD9369
V PLUS	VC2964-PB、VC2973-PB
カーリーナシステム	NVT-DVI
デジタルキューブテクノロジー	BI-3500IPM-AI3.0、VA-4500IPM-AI3.0
ディーズセキュリティ	DW-P07、DW-P10、DW-PZ33
ドッドウエルピー・エム・エス	PDC-T4233WRX
プロテック	FULSUP-C273-PB[AI]、FULSUP-C572-FIPB[AI]
池上通信機	IPD-BX210
日本防犯システム	JS-CW1012、JS-CW1020、JS-CW1028、JS-CW2020、JS-CW2021、PF-CW1019、PF-CW1025、PF-CW1043
i-PRO	WV-S85402-V2L、WV-S8543LUX、WV-S8544LUX、WV-S85702-F3L、WV-S8573LUX、WV-S8574LUX、WV-U85402-V2L
Panasonic	WV-X8570
AXIS	M2026-LEMkII、M2036-LE、F41、F44、M4206-LV、M3016、M3067-P、P5676-LE、P7304
SONY	SRG-XP1
Canon	VB-M46、VB-H47、VB-S32D、VB-S820D、VB-S920F (エルーア 5 シリーズのみ)
JVC ケンウッド	VN-H58、VN-H158WPR、VN-H258R、VN-H258VPR、VN-H658、VN-H658WP
三菱電機	NC-1000、NC-9000、NC-9020、NC-9520、NC-9600、NC-9620、NC-9820

本機とカメラを直接無線で接続することはできません。

各対応カメラについて、注意事項がある機種があります。最新の情報はサポートサイトをご確認ください。

最新の対応カメラについては、サポートサイトをご確認ください。

サポートサイトについては裏表紙 (88 ページ) をお読みください。

■ 保証とアフターサービス

保証書（本機付属）

- ・保証書には、「ご購入日、販売店名」などをご記入の上、大切に保管ください。
- ・保証期間は、ご購入日から1年間です。保証書にご購入日の記載がないときは、製造年月日より1年間です。

使い方や修理のご相談など

- ・修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?!」と思ったら（79ページ）をご確認ください。

ご確認後、なお異常があるときは、ご使用をやめて電源を切り、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- ・品名：ネットワークカメラモニタリングユニット
- ・型名：AS-7000/7200/M/MC/7500M/MC/7800M/MC いずれか
- ・お買い上げ日：年月日
- ・故障の状況
- ・使用している周辺機器（カメラ・HDD など）
- ・ご住所・お名前・電話番号

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。規定に従いまして修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用出来る場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客様ご相談窓口のご案内

サポートサイトのご案内

https://aileunsys.co.jp/b01_aileun.html

お客様ご相談窓口

 **0120-377-707**

 **045-532-6823** [携帯・IP電話]

受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00（祝祭日等を除く）

株式会社 エルーア・システム

〒224-0057 神奈川県横浜市都筑区川和町1542-2

<https://aileunsys.co.jp>